



三菱UFJフィナンシャル・グループ

2013年度決算説明会
【データブック】

2014年5月22日

Quality for You

確かなクオリティを、明日へ。世界へ。

本書には、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(以下「当社」)およびそのグループ会社(以下「当グループ」)に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。

これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。

このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポートをご参照下さい。

なお、本書における将来情報に関する記述は上記のとおり本書の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本書に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本書の計数は日本会計基準ベースの数値を使用しています。

<本資料における計数の定義>

連結	:	三菱UFJフィナンシャル・グループ(連結)
2行合算	:	三菱東京UFJ銀行(単体)と三菱UFJ信託銀行(単体)の単純合算
商銀連結	:	三菱東京UFJ銀行(連結)
商業銀行	:	三菱東京UFJ銀行(単体)
信託連結	:	三菱UFJ信託銀行(連結)
信託銀行	:	三菱UFJ信託銀行(単体)

MUFGの概要

● グループストラクチャー	5
● グループネットワーク	6
● MUFGのランキング	7
● グループ格付一覧	8

2013年度決算の概要

● 資金利益、運用・調達	10
● 非資金利益の増減要因	14
● 連単差	16
● 営業費	17
● 臨時損益・特別損益	18
● 資産・負債	19
● 三菱UFJ証券ホールディングス	20
● 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	21
● UnionBanCal Corporation (米国基準)	24
● 三菱UFJニコス	28
● アコム	32
● 三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券	34
● 投信・投資顧問	35

部門別収益の状況

● 部門別収益	37
● リテール（粗利益・営業純益）	38
● リテール（運用商品）	39
● リテール（住宅ローン・コンシューマーファイナンス）	40
● リテール（相続・不動産関連）	41
● 法人国内（粗利益・営業純益）	42
● 法人国内（預貸金・決済）	43
● 法人国内（投資銀行）	44
● 法人国内（不動産・証券代行）	45
● 国際（粗利益・営業純益）	46
● 国際（業務粗利益 セグメント別）	47
● 国際（貸出平残 日系・非日系）	48
● 受託財産（粗利益・営業純益）	50
● 受託財産（年金・投信・海外資産管理）	51

資産・資本の状況

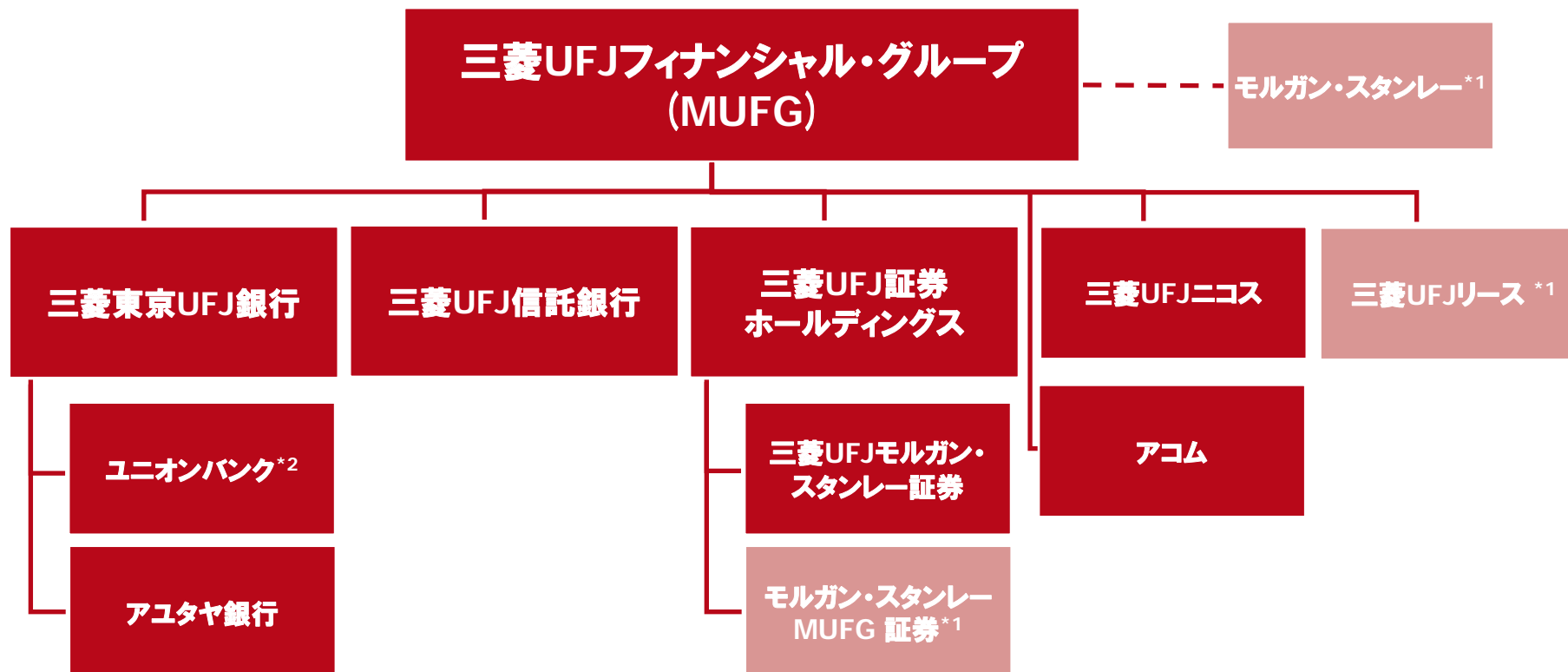
● 金融再生法開示債権	53
● 貸倒引当金・保全	54
● 引当率	55
● 証券化商品エクスポージャー	56
● 繰延税金資産	59
● 退職給付	60
● 自己資本比率	61

参考情報

● 業種別貸出状況	63
● 国・地域別与信残高	64
● 北アフリカ・中東への貸出残高	66
● 欧州周縁国へのエクスポージャー	67
● 優先出資証券	68
● 外貨建普通社債発行	69
● 主要な子会社・関連会社	70
● モルガン・スタンレーへの出資	71
● 株主構成	72
● 店舗網	73
● 他グループ比較	74

MUFGの概要

グループストラクチャー



総資産	258.1兆円
総貸出	101.9兆円
総預金	144.7兆円
従業員数	約14万人 (14年3月末)

*1 持分法適用会社

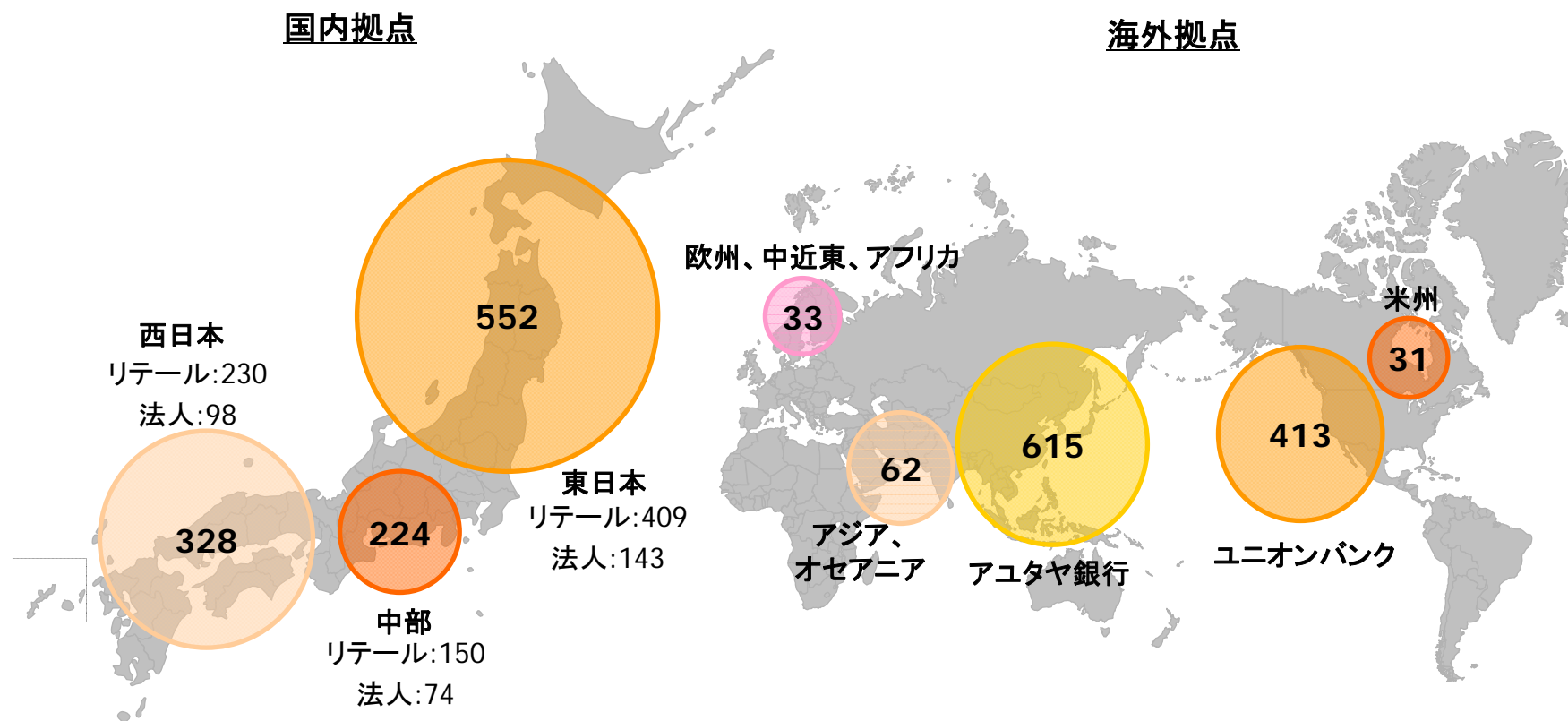
*2 ユニオンバンクは14年7月1日にMUFGユニオンバンクに商号変更予定

グループネットワーク



- 日本全国1,100拠点を超える国内拠点網
- 世界40カ国以上、1,150拠点を超える邦銀随一の海外拠点網

MUFGの拠点網*



* 三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の合計

(14年3月末)

MUFGのランキング



預金*

(13年12月末)

順位	金融機関名	残高(兆円)
1	中国工商銀行	254.3
2	中国建設銀行	212.6
3	中国農業銀行	205.4
4	中国銀行	175.6

6



MUFG

142.9

貸出

(13年12月末)

順位	金融機関名	残高(兆円)
1	中国工商銀行	168.4
2	中国建設銀行	145.4
3	中国銀行	129.4
4	中国農業銀行	120.1

7



MUFG

99.2

(出所) 各社決算資料よりBTMU経済調査室作成

* 公的金融機関を除く

時価総額

(14年3月末)

順位	金融機関名	時価総額(兆円)
1	ウェルズファーゴ	26.97
2	JPモルガン・チェース	23.73
3	中国工商銀行	20.67
4	HSBC	19.73
5	バンク・オブ・アメリカ	18.69
6	中国建設銀行	18.02
7	シティグループ	14.93
8	中国農業銀行	13.20
9	中国銀行	12.25
10	コモンウェルス	11.94

21



MUFG

8.03

(出所) BloombergよりBTMU経済調査室作成

グループ格付一覧



	Moody's		S&P		FITCH		R&I		JCR	
	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期
三菱UFJフィナンシャル・グループ	—	—	A	—	—	—	A+	—	AA-	—
三菱東京UFJ銀行	Aa3	P-1	A+	A-1	A	F1	AA-	a-1+	AA	—
三菱UFJ信託銀行	Aa3	P-1	A+	A-1	A	F1	AA-	—	AA	J-1+
三菱UFJ証券ホールディングス	A2	P-1	A	A-1	—	—	AA-	a-1+	AA	—
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	A1	P-1	A+	A-1	—	—	AA-	a-1+	AA	—
ユニオンバンク	A2	P-1	A+	A-1	A	F1	—	—	—	—
アヤタヤ銀行	Baa1	P-2	BBB+	A-2	A-	F2	—	—	—	—
三菱UFJニコス	—	—	—	—	—	—	AA-	a-1+	AA-	J-1+
アコム	—	—	BB+	B	A-	F2	BBB	—	A	J-1
三菱UFJリース	A3	—	A	—	—	—	A+	a-1	AA-	J-1+

「—」: 格付取得せず

(14年5月7日現在)

2013年度決算の概要

資金利益 1

【商業銀行】



国内業務

(単位: 億円)

(単位: 億円)	12年度	13年度	増減
1 資金利益	7,895	7,245	▲650
2 資金運用収益	8,989	8,173	▲815
3 貸出金 ^{*1}	6,262	5,742	▲520
4 有価証券	2,267	1,927	▲340
5 その他	459	504	44
6 資金調達費用	1,093	928	▲165
7 預金	456	377	▲79
8 譲渡性預金	39	27	▲11
9 社債等利息	396	328	▲67
10 売現先	12	10	▲2
11 外部負債 ^{*2}	176	179	2
12 その他	11	5	▲6
13 預金貸出金利回り差	1.19%	1.07%	▲0.12%
14 ネットインタレストマージン	0.70%	0.62%	▲0.07%

<有価証券関連 前年度比増減>

	利金・配当	利回り	平残
15 国債	▲385億円	▲6bp	▲6.4兆円
16 社債	▲73億円	▲7bp	▲0.4兆円
17 株式	141億円		

*1 金融機関向けを除く

*2 コールマネー、売渡手形、借入金合計

*3 金利スワップの受入利息・支払利息のネット金額を計上

国際業務

(単位: 億円)

	12年度	13年度	増減
1 資金利益	3,836	4,315	478
2 (うち金利スワップ収支 ^{*3})	▲262	▲73	189
3 資金運用収益	6,607	6,998	390
4 貸出金 ^{*1}	3,559	3,885	325
5 有価証券	2,281	2,231	▲50
6 預け金	148	239	90
7 金利スワップ受入利息 ^{*3}	-	-	-
8 その他	618	642	24
9 資金調達費用	2,771	2,682	▲88
10 預金	567	608	41
11 譲渡性預金	356	267	▲89
12 社債等利息	203	293	89
13 売現先	202	203	1
14 外部負債 ^{*2}	805	780	▲24
15 金利スワップ支払利息 ^{*3}	262	73	▲189
16 その他	373	455	82
17 預金貸出金利回り差	1.34%	1.26%	▲0.07%
18 ネットインタレストマージン	0.90%	0.80%	▲0.09%

<有価証券関連 前年度比増減>

	利金・配当	利回り	平残
19 外国証券	▲50億円	▲37bp	4.0兆円

(単位:億円)

<国内業務部門>		平均残高		収入・費用		利回り(%)	
		13年度	前年度比	13年度	前年度比	13年度	前年度比(%ポイント)
1	資金運用勘定	1,153,591	37,379	8,173	▲ 815	0.708	▲ 0.096
2	貸出金	514,165	13,180	5,742	▲ 520	1.116	▲ 0.133
3	有価証券	404,876	▲ 68,652	1,927	▲ 340	0.475	▲ 0.002
4	コールローン	735	88	1	0	0.191	0.020
5	債券貸借取引支払保証金	6,246	▲ 4,714	6	▲ 5	0.105	▲ 0.007
6	預け金	85,834	63,535	83	63	0.097	0.007
7	資金調達勘定	1,113,578	33,081	928	▲ 165	0.083	▲ 0.017
8	預金	953,365	30,910	377	▲ 79	0.039	▲ 0.009
9	譲渡性預金	26,786	▲ 4,910	27	▲ 11	0.101	▲ 0.022
10	コールマネー	28,817	▲ 120	28	▲ 0	0.097	▲ 0.001
11	売現先勘定	11,138	▲ 1,245	10	▲ 2	0.092	▲ 0.011
12	債券貸借取引受入担保金	3,144	▲ 6,487	3	▲ 6	0.098	▲ 0.001
13	借入金	61,779	18,566	151	3	0.244	▲ 0.097
14	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.628	▲ 0.079
<国際業務部門>							
15	資金運用勘定	535,952	110,556	6,998	390	1.305	▲ 0.247
16	貸出金	242,322	38,981	3,885	325	1.603	▲ 0.147
17	有価証券	185,407	40,969	2,231	▲ 50	1.203	▲ 0.376
18	コールローン	1,845	350	22	4	1.212	0.029
19	預け金	57,775	23,512	239	90	0.414	▲ 0.018
20	資金調達勘定	541,945	120,271	2,682	▲ 88	0.495	▲ 0.162
21	預金	185,562	27,973	608	41	0.328	▲ 0.031
22	譲渡性預金	74,866	3,762	267	▲ 89	0.356	▲ 0.145
23	コールマネー	2,042	▲ 25	20	▲ 4	0.998	▲ 0.212
24	売現先勘定	104,372	40,700	203	1	0.195	▲ 0.122
25	借入金	28,717	1,458	760	▲ 19	2.648	▲ 0.213
26	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.805	▲ 0.096

※ネットインタレストマージン=ネット資金利益/資金運用勘定平残

資金利益 2

【信託銀行】



国内業務

(単位: 億円)

	12年度	13年度	増減
1 資金利益	931	861	▲ 69
2 資金運用収益	1,327	1,220	▲ 106
3 貸出金 ^{*1}	850	747	▲ 102
4 有価証券	413	414	0
5 その他	63	59	▲ 4
6 資金調達費用	396	359	▲ 36
7 預金	237	197	▲ 40
8 譲渡性預金	37	30	▲ 6
9 社債等利息	26	24	▲ 2
10 外部負債 ^{*2}	44	34	▲ 9
11 預金貸出金利回り差	0.75%	0.68%	▲ 0.06%
12 ネットインタレストマージン	0.51%	0.44%	▲ 0.06%

<有価証券関連 前年度比増減>

	利金・配当	利回り	平残
13 国債	▲ 2億円	▲ 0bp	▲ 0.0兆円
14 社債	▲ 7億円	▲ 4bp	▲ 0.0兆円
15 株式	4億円		

*1 金融機関向けを除く

*2 コールマネー、売渡手形、借入金合計

*3 金利スワップの受入利息・支払利息のネット金額を計上

国際業務

(単位: 億円)

	12年度	13年度	増減
1 資金利益	590	732	141
2 (うち金利スワップ収支 ^{*3})	▲ 78	▲ 33	45
3 資金運用収益	953	996	42
4 貸出金 ^{*1}	156	186	30
5 有価証券	773	779	5
6 預け金	21	28	7
7 資金調達費用	363	264	▲ 99
8 預金	33	36	2
9 譲渡性預金	59	54	▲ 5
10 売現先	105	53	▲ 52
11 外部負債 ^{*2}	34	36	1
12 預金貸出金利回り差	0.53%	0.48%	▲ 0.05%
13 ネットインタレストマージン	0.67%	0.74%	0.06%

<有価証券関連 前年度比増減>

	利金・配当	利回り	平残
14 外国証券	5億円	▲ 0bp	0.0兆円

(単位:億円)

<国内業務部門>		平均残高		収入・費用		利回り(%)	
		13年度	前年度比	13年度	前年度比	13年度	前年度比(%ポイント)
1	資金運用勘定	194,054	12,793	1,220	▲ 106	0.629	▲ 0.103
2	貸出金	88,327	▲ 1,286	747	▲ 102	0.846	▲ 0.102
3	有価証券	71,184	▲ 1,436	414	0	0.581	0.012
4	コールローン	1,926	521	3	1	0.196	0.038
5	債券貸借取引支払保証金	306	▲ 338	0	▲ 0	0.110	▲ 0.000
6	預け金	11,924	11,881	11	10	0.092	▲ 1.764
7	資金調達勘定	188,579	8,488	359	▲ 36	0.190	▲ 0.029
8	預金	109,618	▲ 535	197	▲ 40	0.179	▲ 0.035
9	譲渡性預金	33,514	3,241	30	▲ 6	0.092	▲ 0.031
10	コールマネー	2,393	2,216	1	1	0.078	▲ 0.012
11	債券貸借取引受入担保金	12,355	9,315	10	7	0.081	▲ 0.017
12	借入金	14,794	▲ 8,460	33	▲ 11	0.223	0.032
13	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.443	▲ 0.069

<国際業務部門>		平均残高		収入・費用		利回り(%)	
		13年度	前年度比	13年度	前年度比	13年度	前年度比(%ポイント)
14	資金運用勘定	98,798	11,939	996	42	1.008	▲ 0.089
15	貸出金	24,565	7,529	186	30	0.760	▲ 0.159
16	有価証券	59,567	641	779	5	1.308	▲ 0.004
17	コールローン	95	45	0	0	0.283	▲ 0.054
18	預け金	11,339	2,694	28	7	0.248	0.005
19	資金調達勘定	97,766	11,336	264	▲ 99	0.270	▲ 0.149
20	預金	14,149	3,690	36	2	0.255	▲ 0.068
21	譲渡性預金	18,468	4,529	54	▲ 5	0.292	▲ 0.133
22	コールマネー	2,330	99	8	▲ 2	0.355	▲ 0.146
23	売現先勘定	39,483	▲ 1,366	53	▲ 52	0.134	▲ 0.123
24	債券貸借取引受入担保金	-	▲ 87	-	▲ 0	-	▲ 0.262
25	借入金	1,778	598	27	4	1.564	▲ 0.415
26	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.741	0.061

※ネットインタレストマージン=ネット資金利益/資金運用勘定平残

非資金利益の増減要因 1

【商業銀行】



(単位: 億円)

	12年度	13年度	増減
1 役務取引等利益	4,240	4,726	486
2 為替手数料	1,241	1,236	▲4
3 受入為替手数料	1,538	1,575	36
4 支払為替手数料	297	338	41
5 その他手数料	2,999	3,489	490
6 その他受入手数料	4,060	4,602	542
7 その他支払手数料等	1,061	1,113	51
8 特定取引利益	1,220	1,084	▲136
9 商品有価証券利益	10	▲13	▲23
10 特定取引有価証券利益	34	3	▲31
11 特定金融派生商品利益	1,134	1,067	▲66
12 その他の特定取引利益	41	26	▲15
13 その他業務利益	3,333	2,144	▲1,189
14 外国為替売買益	793	911	117
15 債券関係損益(5勘定戻)	2,946	1,325	▲1,621
16 金融派生商品利益	▲543	▲212	331
17 債券費・社債費	▲20	▲37	▲17
18 その他	157	157	0

ポイント

- 役務取引等利益
 - 運用商品および投資銀行業務、海外手数料が好調に推移した結果、前年度比+486億円
- 特定取引利益・その他業務利益
 - 国債等関係損益の大幅減少により、前年度比▲1,325億円の悪化

非資金利益の増減要因 2

【信託銀行】



(単位:億円)

	12年度	13年度	増減
1 信託報酬	706	799	93
2 合同信託報酬	58	54	▲4
3 合同信託報酬(信託勘定償却前)	58	59	0
4 与信関係費用(信託勘定)	▲0	▲4	▲4
5 年金信託、投資信託、特金、指定単等	567	665	98
6 不動産管理处分信託等	45	43	▲1
7 その他	34	36	1
8 役務取引等利益	876	929	53
9 証券代行	323	322	▲1
10 不動産	152	188	35
11 投信・個人年金保険販売	265	270	4
12 その他	134	148	14
13 特定取引利益	190	114	▲75
14 その他業務利益	155	▲14	▲169
15 外国為替売買益	▲9	9	19
16 債券関係損益(5勘定戻)	277	▲20	▲297
17 金融派生商品利益	▲111	1	113
18 その他	▲0	▲6	▲5

ポイント

● 信託報酬

- 年金信託、投資信託、特金、指定単等は、受託財産残高(時価)の増加の影響等により前年度比+98億円

● 役務取引等利益

- 不動産は、仲介手数料の増加により前年度比+35億円
- 投信・個人年金保険販売は、ほぼ前年度並みの+4億円

● その他業務利益

- 債券関係損益(5勘定戻)は、債券等の売却益の減少により前年度比▲297億円

<13年度>

(単位:億円)		MUFG(連結)	単体合算	連単差 ^{*1}	三菱UFJ証券HD ^{*1}	UNBC ^{*1}	三菱UFJニコス ^{*1}	アコム ^{*1}
1	粗利 (信託勘定償却前)	37,534	22,943	14,590	3,814	3,587	2,573	1,619
2	うち資金利益①	18,786	13,154	5,631	▲80	2,890	422	1,298
3	うち役務取引等取引②	11,603	5,656	5,947	1,659	401	2,150	300
4	実質業務純益	14,641	10,189	4,451	1,400	666	273	848
5	当期純利益	9,848	7,865	1,982	977	575	250	106
6	与信費用 ^{*2} (▲は費用)	118	351	▲232	0	32	▲81	▲276

<その他の連単差の主な内訳>

(単位:億円)		(単位:億円)	
①資金利益 ^{*3}	13年度	②役務取引等利益 ^{*3}	13年度
三菱東京UFJ銀行(中国)	308	三菱UFJ住宅ローン保証	293
カブドットコム証券	68	三菱UFJ投信	203
カナダ三菱東京UFJ銀行	61	三菱UFJリサーチ&コンサルティング	148
マレーシア三菱東京UFJ銀行	45	三菱UFJ不動産販売	139
ユーラシア三菱東京UFJ銀行	34	カブドットコム証券	133
オランダ三菱東京UFJ銀行	33	MUフロンティア債権回収	113
優先出資証券利息支払 ^{*5}	637	三菱UFJファクター	108

<持分法による投資損益内訳^{*4}>

(単位:億円)	
持分法による投資損益計	13年度
モルガン・スタンレー	729
三菱UFJ証券HD ^{*6}	245
三菱UFJリース	39
ヴィエティンバンク	26
ジャックス	15
中京銀行	11

*1 連単差の各社計数は連結調整前概算値、純利益には少数株主損益を反映していない

*2 償却債権取立益込み

*3 連結調整前概算値

*4 各社当期純利益の持分相当分に連結調整を加えたもの(各社決算計数とは異なる)

*5 単体では資金調達費用として資金利益に計上され、連結決算上は少数株主利益に計上

*6 三菱UFJ証券HDの持分法適用会社に対する投資損益の合計

(単位: 億円)

		12年度	13年度	増減	増減率
1	連結経費	20,950	22,893	1,943	9.2%
2	経费率*1	57.6%	61.0%	3.3%	-
3	三菱東京UFJ銀行(単体)	10,511	10,956	445	4.2%
4	経费率	51.2%	56.1%	4.9%	-
5	三菱UFJ信託銀行(単体)	1,827	1,798	▲29	▲1.6%
6	経费率*1	52.9%	52.4%	▲0.5%	-
7	単体合算	12,339	12,754	415	3.3%
8	経费率*1	51.4%	55.5%	4.1%	-
9	うち人件費	4,831	5,069	237	4.9%
10	うち物件費	6,893	7,071	178	2.5%
11	うち減価償却費・リース	1,693	1,661	▲31	▲1.8%
12	うち預金保険料	723	735	11	1.5%
13	三菱UFJ証券HD	1,983	2,414	430	21.6%
14	UNBC	2,126	2,920	793	37.3%
15	三菱UFJニコス	2,211	2,299	87	3.9%
16	アコム	694	770	76	10.9%
17	日本スタートラスト銀行	218	212	▲6	▲2.9%
18	のれん償却	303	368	64	21.2%

ポイント

● 単体合算経費

- 海外増強施策推進による人件費の増加を主因に、前年度比+415億円(4.2%増加)
- 経费率は前年度比4.1ポイント増加の55.5%

● 子会社経費

- UNBCにおいて買収による人員増加と規制対応を主因に前年度比+793億円
- MUSHDでは業容の拡大を主因として前年度比+427億円
- CF子会社の三菱UFJニコス、アコムにおいて、それぞれ+87億円、+76億円の増加

*1 経費÷業務粗利益(信託勘定償却前)

臨時損益・特別損益

【2行合算】



(単位: 億円)

	12年度	13年度	増減
1 臨時損益(▲は費用)	▲1,765	1,787	3,552
2 与信関係費用	▲1,004	▲626	377
3 貸出金償却	▲522	▲571	▲48
4 個別貸倒引当金繰入額	▲444	—	444
5 その他の与信関係費用	▲37	▲55	▲18
6 貸倒引当金戻入益	—	656	656
7 偶発損失引当金戻入益 (与信関連)	6	14	7
8 償却債権取立益	244	312	67
9 株式等関係損益	▲570	970	1,540
10 株式等売却益	424	1,593	1,168
11 株式等売却損	▲197	▲122	74
12 株式等償却	▲798	▲500	297
13 その他の臨時損益	▲441	460	902
14 退職給付費用	▲699	▲356	343
15 特別損益	537	▲279	▲816
16 うち固定資産処分損益	▲77	▲17	60
17 うち減損損失	▲76	▲134	▲57
18 うち和解金	—	▲245	▲245
19 うち関連会社株式売却益	213	103	▲110

ポイント

● 臨時損益

- 国内クレジット環境の良化もあり、与信関係費用は前年度比+377億円の改善
- 株式等売却が増加したことに加え、株式等償却が改善したことにより、株式等関係損益は前年度比+1,540億円の改善
- 退職給付費用の減少等により、その他の臨時損益も前年度比+902億円の改善

● 特別損益

- 米国ニューヨーク州金融サービス局との和解金が発生

資産・負債

【2行合算】



(億円)

	13/3末			14/3末			増減		
		商業銀行	信託銀行		商業銀行	信託銀行		商業銀行	信託銀行
1 資産	1,981,285	1,693,051	288,234	2,119,863	1,816,920	302,942	138,577	123,869	14,708
2 貸出金	853,783	741,048	112,734	914,041	794,950	119,091	60,258	53,901	6,356
3 国内貸出	666,864	566,057	100,806	688,386	585,791	102,594	21,522	19,734	1,787
4 中小企業等貸出	381,394	334,714	46,680	386,598	337,912	48,686	5,203	3,198	2,005
5 消費者ローン残高	172,899	160,905	11,994	170,834	158,371	12,463	▲ 2,065	▲ 2,533	468
6 住宅ローン残高	165,745	153,851	11,893	163,342	150,956	12,386	▲ 2,402	▲ 2,895	492
7 海外店・オフショア	186,918	174,991	11,927	225,654	209,158	16,496	38,735	34,167	4,568
8 有価証券	774,564	630,713	143,850	717,656	567,907	149,749	▲ 56,907	▲ 62,806	5,898
9 株式	45,594	36,725	8,868	48,265	38,931	9,333	2,670	2,205	465
10 国債	485,123	417,559	67,563	404,480	338,549	65,931	▲ 80,642	▲ 79,010	▲ 1,632
11 その他	243,846	176,428	67,418	264,911	190,427	74,483	21,064	13,998	7,065
12 負債	1,875,267	1,603,968	271,299	2,007,723	1,722,933	284,789	132,455	118,965	13,489
13 預金	1,239,344	1,121,542	117,801	1,321,216	1,196,365	124,851	81,872	74,822	7,049
14 国内店預金	1,109,957	999,533	110,423	1,145,918	1,032,512	113,406	35,961	32,978	2,982
15 個人預金	673,428	589,950	83,477	688,672	605,684	82,988	15,244	15,734	▲ 489
16 法人預金その他	436,529	409,583	26,945	457,245	426,828	30,417	20,716	17,244	3,471
17 海外店預金等	129,386	122,009	7,377	175,297	163,852	11,445	45,911	41,843	4,067

(注) 信託銀行の資産・負債は銀行勘定のみ(信託勘定含まず)

<別掲>

(億円)

18 預金	1,239,344	1,121,542	117,801	1,321,216	1,196,365	124,851	81,872	74,822	7,049
19 国内業務部門	1,070,678	961,634	109,043	1,106,174	995,380	110,794	35,495	33,745	1,750
20 流動性預金 ^{*1}	673,342	649,308	24,034	710,358	684,128	26,230	37,016	34,820	2,195
21 定期性預金 ^{*2}	390,266	305,666	84,599	382,790	298,675	84,114	▲ 7,476	▲ 6,990	▲ 485
22 その他の預金	7,069	6,659	409	13,025	12,576	449	5,955	5,916	39
23 国際業務部門	168,666	159,908	8,757	215,042	200,985	14,057	46,376	41,076	5,299
24 流動性預金 ^{*1}	29,023	29,015	7	39,501	39,494	7	10,478	10,478	▲ 0
25 定期性預金 ^{*2}	93,925	86,765	7,159	130,116	119,458	10,657	36,191	32,692	3,498
26 その他の預金	45,717	44,126	1,590	45,423	42,031	3,392	▲ 293	▲ 2,094	1,801

*1 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

*2 定期性預金＝定期預金＋定期積金

- 受入手数料、トレーディング損益ともに増加し、純営業収益は大幅増収。経常利益、当期純利益は前年度比倍増
- 純営業収益、経常利益、当期純利益は、05年の経営統合以降の最高益を更新

MUSHDの業績

(単位:億円)

【MUSHD*1連結】		12年度	13年度	増減
1	純営業収益*2	3,060	4,506	1,445
2	受入手数料	1,719	2,425	706
3	トレーディング損益	1,073	2,104	1,031
4	金融収支他	267	▲23	▲291
5	販売費・一般管理費	2,568	3,167	598
6	人件費	1,104	1,333	229
7	物件費等	1,464	1,833	369
8	営業利益	492	1,339	847
9	経常利益	842	1,633	790
10	特別損益	16	55	39
11	当期純利益	469	977	508

*1 三菱UFJ証券ホールディングス

*2 営業収益から金融費用を控除

ポイント

- 受入手数料は前年度比+706億円
 - 委託手数料449億円(+222億円/98%増)
 - ・ 株式市場の活況を背景に株式委託手数料が大幅増加
 - 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料432億円(+139億円/47%増)
 - ・ 複数の大型案件主幹事獲得や海外での銀証協働の進展により増加
 - 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料629億円(+154億円/32%増)
 - ・ 多様な商品ラインアップにより投信販売が好調
 - その他の受入手数料914億円(+189億円/26%増)
 - ・ M&A関連収益や国際投信投資顧問における運用資産の増加に伴う委託者報酬等が増加
- トレーディング損益は前年度比+1,031億円
 - ・ 顧客フローを着実に取り込み大幅増収
- 販売費・一般管理費は前年度比+598億円
 - ・ 固定費は引き続き抑制的に運営したが、業績の好調により主に人件費・取引関係費が増加
- 当期純利益は977億円(前年度比+508億円)
- 国内営業部門預り資産(単体)は残高24.3兆円(前年度末比7%増)
 - ・ 時価要因も貢献し増加基調が継続

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 1



営業実績

	11/3Q	4Q	12/1Q	2Q	3Q	4Q	13/1Q	2Q	3Q	4Q	10年度 ^{*2}	11年度 ^{*2}	12年度 ^{*2}	13年度 ^{*2}
1 国内営業部門預り資産(単位:億円)	195,367	211,867	200,900	203,066	214,696	227,799	237,641	241,191	251,668	243,010	212,434	211,867	227,799	243,010
2 株式	68,429	79,888	73,653	70,642	80,990	96,373	101,248	107,123	113,258	107,588	78,458	79,888	96,373	107,588
3 債券	95,255	97,944	95,317	99,762	98,425	91,532	95,863	92,746	94,406	94,011	97,058	97,944	91,532	94,011
4 投信	30,983	33,256	31,161	31,802	34,350	38,536	39,263	39,950	42,322	40,089	36,059	33,256	38,536	40,089
5 証券仲介業内訳(単位:億円)	25,620	27,492	25,075	25,178	26,308	25,799	24,791	24,509	25,733	25,308	30,587	27,492	25,799	25,308
6 有残口座数(単位:千口座)	1,404	1,406	1,402	1,393	1,383	1,368	1,355	1,343	1,336	1,333	1,406	1,406	1,368	1,333
7 証券仲介業内訳(単位:千口座)	272	278	278	280	280	276	273	270	269	269	262	278	276	269
8 新規開設口座数(単位:千単位)	13	18	14	14	10	11	13	10	12	13	65	60	50	47
9 証券プロパー	6	7	10	7	5	9	9	7	8	9	37	29	31	34
10 証券仲介	7	11	4	8	5	2	3	3	4	4	28	31	19	13
11 株式投信販売額推移(単位:億円) ^{*1}	2,093	3,471	2,665	3,059	4,133	5,940	6,364	4,475	4,635	4,550	13,211	12,728	15,797	20,024
12 証券プロパー	2,008	2,903	2,418	2,758	3,531	4,777	5,319	3,950	3,849	3,562	12,491	11,676	13,483	16,680
13 証券仲介	85	568	248	301	602	1,163	1,046	525	786	988	719	1,053	2,314	3,344
14 個人向け国債販売額推移(単位:億円)	174	156	85	82	65	61	118	99	55	554	108	502	294	825
15 証券プロパー	20	33	20	14	10	10	63	16	13	492	27	95	54	584
16 証券仲介	154	123	65	69	55	51	54	83	41	57	81	407	240	236
17 リテール外債販売額推移(単位:億円)	1,941	2,329	2,690	2,625	1,982	2,986	3,450	3,152	2,588	2,567	7,156	8,818	10,283	11,757
18 公募債	761	540	208	320	650	118	334	300	381	246	867	2,631	1,296	1,261
19 仕組債	811	1,505	2,125	1,811	877	2,229	2,464	2,260	1,801	1,851	5,498	4,861	7,042	8,376
20 既発債	368	284	357	494	455	639	652	592	406	470	792	1,326	1,946	2,120
21 証券仲介業内訳(単位:億円)	929	1,447	1,473	1,419	1,008	1,513	1,613	1,598	1,315	1,326	4,511	4,738	5,413	5,852

^{*1} 株式投信販売額は国内営業部門

^{*2} 残高等は年度末の数値

主な投資銀行部門の実績（13年10月-14年3月）

●デット・ファイナンス

■国内普通社債

三菱東京UFJ銀行(合計950億円)、中日本高速道路(合計950億円)、富士通(合計650億円)、九州電力(合計600億円)、日立製作所(合計600億円)、NTTドコモ(500億円)、ソフトバンク(500億円)、ホンダファイナンス(合計500億円)、関西電力(500億円)、三菱UFJリース(合計500億円)、東日本高速道路(合計500億円)、東日本旅客鉄道(合計500億円)、日産フィナンシャルサービス(合計500億円)、日本電産(500億円)

■財投機関債等

住宅金融支援機構(MBS:月次債 合計3,412億円、SB:合計750億円)、都市再生機構(合計900億円)、日本学生支援機構(合計900億円)、日本政策金融公庫(合計700億円)、日本政策投資銀行(合計600億円)

■地方債等

地方公共団体金融機構(合計2,050億円)、横浜市(合計700億円)、愛知県(合計600億円)、東京都(SB:300億円、東京再生都債:200億円)

■サムライ債

ナショナル・オーストラリア銀行(合計1,238億円)、ウエストパック銀行(800億円)、ゼネラル・エレクトリック・キャピタル・コーポレーション(550億円)、ポスコ(合計500億円)

■外債 三菱東京UFJ銀行(合計4,000百万米ドル)、三菱UFJリース(①合計800百万米ドル、②500百万人民元)

●エクイティ・ファイナンス

■公募・売出し 三菱自動車工業(内外合算2,699億円)、シャープ(内外合算1,256億円)、神戸製鋼所(内外合算873億円)、アクティビア・プロパティーズ投資法人(内外合算359億円)、日本プロロジスリート投資法人(内外合算310億円)、サンリオ(301億円)

■新規公開 ジャパンディスプレイ(内外合算3,347億円)

■ユーロ円CB 凸版印刷(合計800億円)、高島屋(合計650億円)、アシックス(300億円)

●証券化

■金銭債権(ローン債権等)証券化 合計4件 154億円

■不動産証券化(アレンジメント) 合計8件 1,466億円

●M&A (公表案件)

■サントリーホールディングスによる米ビームの買収 (15,693百万米ドル)

■NTTコミュニケーションズによる米レイジングワイヤ社の株式80%の取得 (350百万米ドル)

■豊田通商による公開買付を通じたトーメンエレクトロニクスの完全子会社化 (319百万米ドル)

■東燃ゼネラル石油による三井物産からの三井石油株式89.93%の取得 (239百万米ドル)

(出所) Thomson Reuters
下線は三菱UFJモルガン・スタンレー証券がアドバイザーに就任した顧客

(注)金額は案件規模。但し、デット・ファイナンスについては弊社主幹事参入トランシェのみを合算

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 3



リーグテーブル（13年4月－14年3月）

国内債総合シェア^{*1}

順位	証券会社	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	20.0
2	みずほ証券	18.4
3	野村証券	17.8
4	SMBC日興証券	16.2
5	大和証券	16.1
6	ゴールドマン・サックス証券	3.0
7	東海東京証券	2.4
8	メリルリンチ日本証券	1.3
9	しんきん証券	1.3
10	シティグループ証券	1.2

国内外エクイティ総合シェア^{*2}

順位	証券会社	シェア (%)
1	野村	32.1
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	17.0
3	三井住友フィナンシャルグループ	14.9
4	みずほフィナンシャルグループ	10.7
5	大和証券グループ本社	10.3
6	ゴールドマン・サックス	3.3
7	JPモルガン	3.1
8	UBS	2.5
9	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	1.6
10	ドイツ銀行グループ	1.2

M&Aアドバイザー（取引金額ベース）^{*3}

順位	アドバイザー	取引金額 (億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	51,801
2	野村	26,037
3	ゴールドマン・サックス	25,726
4	三井住友フィナンシャルグループ	23,405
5	クレディ・スイス	22,287
6	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	20,630
7	みずほフィナンシャルグループ	17,630
8	Centerview Partners LLC	16,331
9	大和証券グループ本社	13,718
10	JPモルガン	9,872

出所：Thomson Reutersより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成

*1 普通社債、財投機関債等（高速道路債を含む）、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計

*2 三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

*3 日本企業が関わる公表案件（含、不動産取得案件）。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

UnionBanCal Corporation 1 (13年/米国基準)



(単位:百万US\$)

● 業務純益

■ 資金利益増加

- ・買収を含む貸出残高の増加を主因として、114百万ドル増加

■ 非金利収益増加

- ・ALM戦略に基づいたエージェンシー債売却を主因に、有価証券売買損益が70百万ドル増加
- ・信託・資産運用手数料は、株式市場の回復もあり、16百万ドル増加
- ・トレーディング業務はマーケット環境により前年度比▲40百万ドル減少するも黒字維持

■ 営業費増加

- ・人件費は、買収関連費用を主因に前年度比152百万ドルの増加。物件費は、不動産関連やコンサル費用を中心に75百万ドル増加

■ 業務純益は前年度比▲55百万ドル減少

● 貸倒引当金繰入額

■ 45百万ドルの戻入益

● 当期純利益

■ 前年度比39百万ドル増加の667百万ドル

<連結P/L>

	2012年度	2013年度	増減
1 粗利益	3,420	3,592	+172
2 資金利益	2,602	2,716	+114
3 非金利収益	818	876	+58
4 預金手数料	209	209	+0
5 信託・資産運用手数料	119	135	+16
6 トレーディング	101	61	▲40
7 有価証券売却損益	108	178	+70
8 クレジットファシリティ	105	111	+6
9 投資銀行業務	89	93	+4
10 証券業務	39	46	+7
11 カード関連	32	34	+2
12 その他	16	9	▲7
13 営業費	2,566	2,793	+227
14 人件費	1,479	1,631	+152
15 物件費等	1,087	1,162	+75
16 業務純益	854	799	▲55
17 貸倒引当金繰入額 (▲は戻入)	25	▲45	▲70
18 税前利益	829	844	+15
19 当期純利益	628	667	+39

UnionBanCal Corporation 2 (13年/米国基準)



(単位: 百万US\$)

● 貸出金

- 商業用不動産向け融資事業の買収に加え、オーガニックでも増加した結果、前年度末比8,886百万ドル増加

● 有価証券

- 規制対応のため、その他有価証券を減らす一方で満期保有を増加させ、合計では▲129百万ドルと僅かに減少

● 預金

- 有利息預金・無利息預金とも、それぞれ4,780百万ドル、1,017百万ドルの増加

● 不稼動資産

- 不稼動資産残高は、景気の回復や資産の質の全般的な改善により減少
- 不稼動資産比率*1は0.43%に低下

<連結B/S>

	12年 12月末	13年 12月末	増減
1 資産の部合計	97,008	105,894	+8,886
2 貸出金	60,034	68,312	+8,278
3 有価証券	22,455	22,326	▲129
4 その他有価証券	21,352	15,817	▲5,535
5 満期保有有価証券	1,103	6,509	+5,406
6 負債の部合計	84,283	91,426	+7,143
7 預金	74,304	80,101	+5,797
8 無利息預金	25,478	26,495	+1,017
9 有利息預金	48,826	53,606	+4,780
10 純資産の部合計	12,725	14,468	+1,743
11 ネットインタレストマージン	3.24%	3.01%	▲0.23%
12 不稼動資産	616	499	▲117
13 不稼動資産比率*1	0.54%	0.43%	▲0.1%

*1 不稼動資産／総資産、FDIC案件を除く

UnionBanCal Corporation 3 (14年第1四半期/米国基準)



- 金利低下で粗利益は減少するも経費削減を進め、資産内容改善に伴う貸倒引当金戻りもあり、純利益は前年同期比+27百万ドルの175百万ドル

(単位:百万US\$)

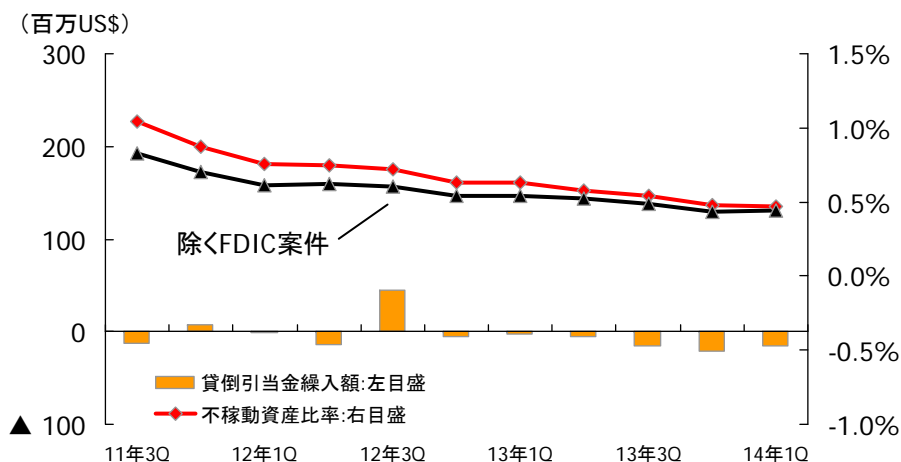
	13年 第1四半期	14年 第1四半期	増減
1 粗利益	904	864	▲40
2 営業費用	713	660	▲53
3 業務純益	191	204	+13
4 貸倒引当金繰入額 (▲は戻入)	▲3	▲16	▲13
5 当期純利益	148	175	+27

14年第1四半期のポイント

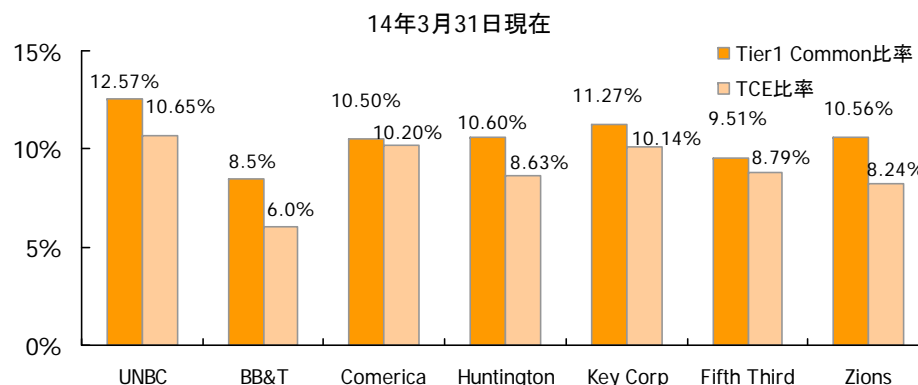
- 貸出残高増加
 - 貸出金平残 : 693億ドル(13年1Q比+14%)
 - うち住宅ローン平残 : 260億ドル(13年1Q比+14%)
 - 有利息預金平残 : 543億ドル(13年1Q比+9%)
 - ネットインタレストマージン(NIM) : 2.87%(13年1Q比▲0.17ポイント)
- 不稼働資産比率*1は低水準で推移
 - 不稼働資産残高 : 467百万ドル*1 (総資産比0.44%*1)
 - 貸倒引当金残高 : 705百万ドル(不稼働貸出比151%)

*1 FDIC案件除く

不稼働資産比率と貸倒引当金繰入額



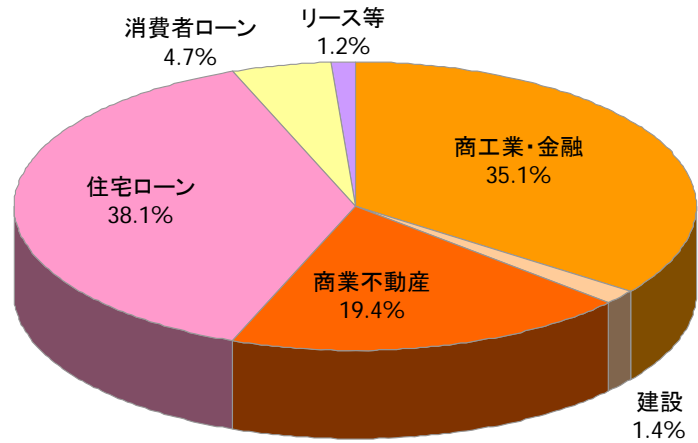
中核自己資本比率*2の有力地銀との比較



(出所): 各社公表資料

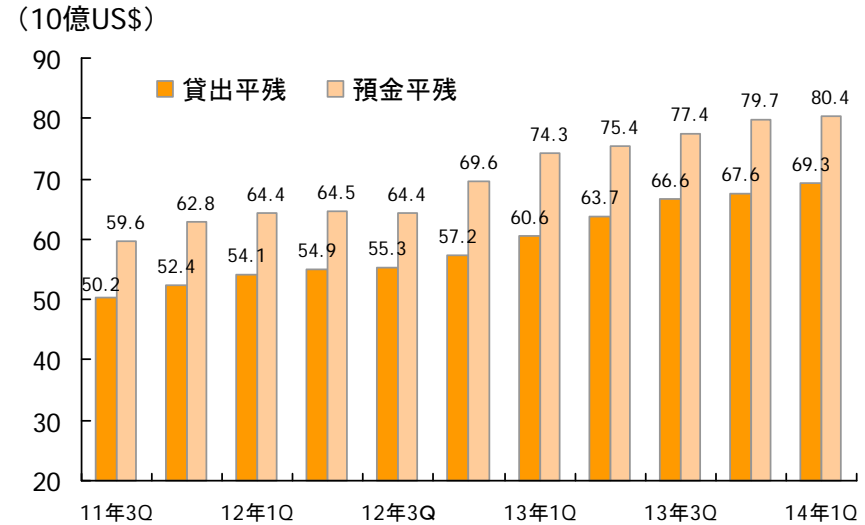
*2 BB&T: BB&T Corporation, Comerica: Comerica Incorporated, Huntington: Huntington Bancshares Incorporated, Key Corp: Keycorp Ltd, Fifth Third: Fifth Third Bancorp, Zions: Zions Bancorporation

ローンポートフォリオ*1 (14年1Q)

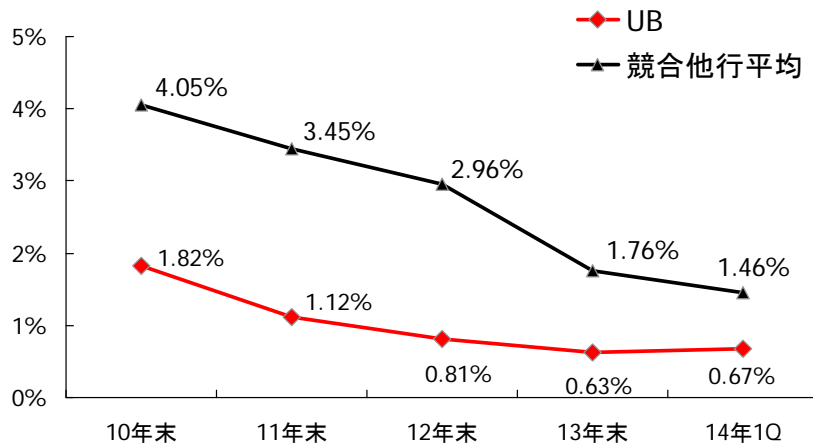


*1 FDIC案件除く、14年1Q平残基準

貸出・預金平残の推移

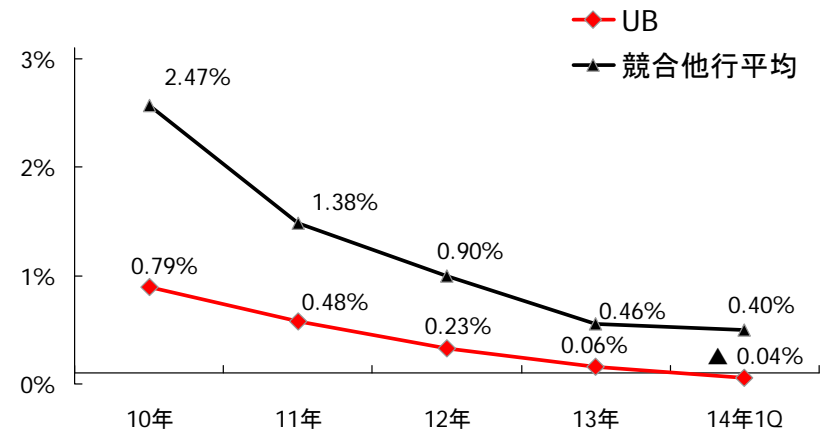


不稼動貸出比率



(出所) SNL and Company reports

ネット償却/貸出平残比率



(出所) SNL and Company reports

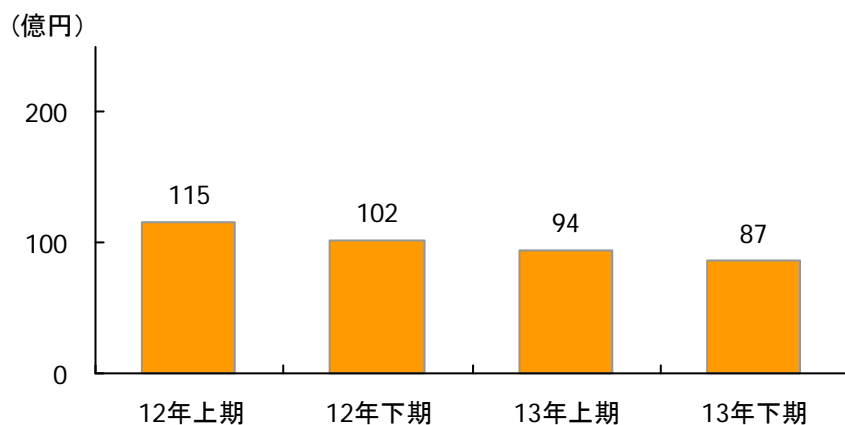
(単位:億円)

	12年度	13年度	増減
1 営業収益	2,669	2,657	▲11
2 営業費用	2,429	2,464	35
3 営業利益	239	193	▲46
4 経常利益	246	198	▲48
5 当期純利益	316	250	▲65

ポイント

- 営業収益は前年度比▲11億円
 - キャッシング・ファイナンス収益は減少するも、ショッピング収益は増加
- 営業費用は前年度比+35億円
 - 提携先ロイヤリティ等の業容連動経費に加え、ポイント経費が増加
- 当期純利益は250億円(前年度比▲65億円)
 - 営業収益が減少しているなか、営業費が増加したことから減益

利息返還金



14年3月末利息返還引当金残高:539億円

リスク管理債権*1

(単位:億円)

	13/3末	14/3末
1 破綻先債権	140	121
2 延滞債権	1,471	1,326
3 貸出条件緩和債権	782	686
4 計	2,394	2,133

*1 対営業貸付金および会員未収金

連結貸借対照表

(単位:億円)

	13/3末	14/3末	増減
1 現預金	201	195	▲5
2 会員未収金	7,535	8,594	1,059
3 営業貸付金	5,199	4,362	▲837
4 信用保証債務見返	7,034	6,268	▲766
5 貸倒引当金(固定化含)	▲1,577	▲1,397	179
6 有形固定資産	334	330	▲4
7 その他資産	3,262	3,779	516
8 資産合計	21,992	22,133	141
9 加盟店未払金・支払手形	2,697	3,490	793
10 信用保証債務	7,034	6,268	▲766
11 有利子負債*1	6,088	5,787	▲301
12 利息返還損失引当金	774	539	▲235
13 その他負債	3,469	3,868	399
14 負債合計	20,064	19,954	▲110
15 純資産合計	1,927	2,179	251
16 負債・純資産合計	21,992	22,133	141

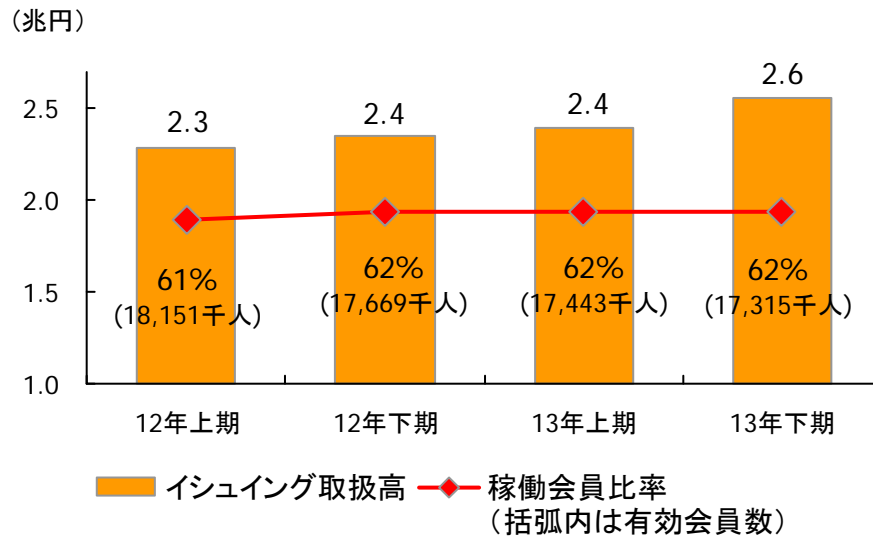
*1 有利子負債=長短借入金+社債+コマーシャル・ペーパー+リース債務

連結損益計算書

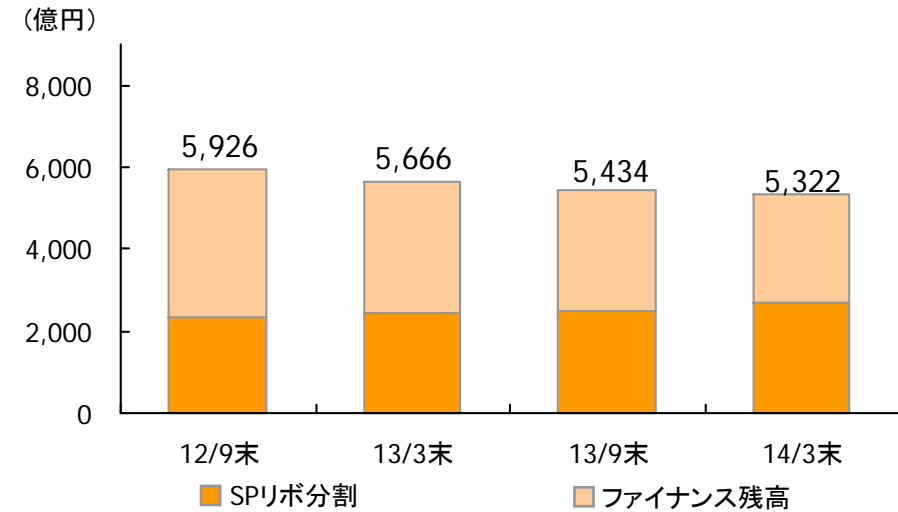
(単位:億円)

		12年度	13年度	増減率 (%)	増減
1 営	クレジットカード収益	2,087	2,106	0.9	19
2 業	カードショッピング	1,636	1,731	5.7	94
3 業	カードキャッシング	450	375	▲16.8	▲75
4 業	ファイナンス収益	134	104	▲22.5	▲30
5 収	信用保証収益	89	76	▲14.7	▲13
6 益	その他の収益	342	355	3.7	12
7 益	金融収益	14	14	3.4	0
8	計	2,669	2,657	▲0.4	▲11
9 営	販 人件費	360	357	▲0.8	▲3
10 業	管 一般経費	1,851	1,942	4.9	90
11 業	管 貸倒関連費用	129	94	▲27.1	▲35
12 費	費 計	2,341	2,394	2.2	52
13 用	金融費用	88	70	▲19.4	▲17
14	計	2,429	2,464	1.4	35
15	営業利益	239	193	▲19.4	▲46
16	営業外損益	6	5	▲23.0	▲1
17	経常利益	246	198	▲19.5	▲48
18	特別損益	15	51	222.5	35
19	法人税等	▲54	▲1	—	52
20	当期純利益	316	250	▲20.7	▲65

イシューング事業 取扱高

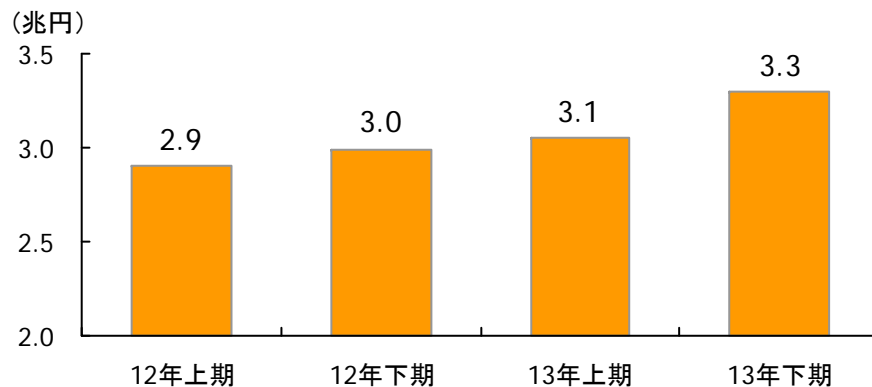


SPリボ分割・ファイナンス*1残高

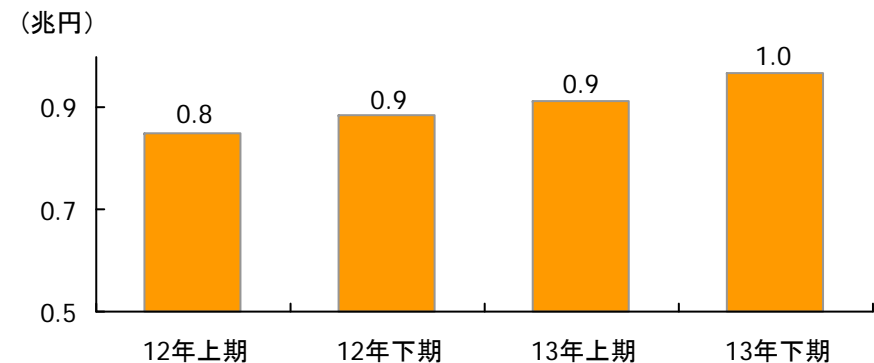


*1 カードキャッシング残高 + ローンカード残高 (管理会計基準)

アクワイアリング事業 取扱高



プロセッシング事業 取扱高*2



*2 業務受託先におけるショッピング取扱高 + キャッシング取扱高

余白

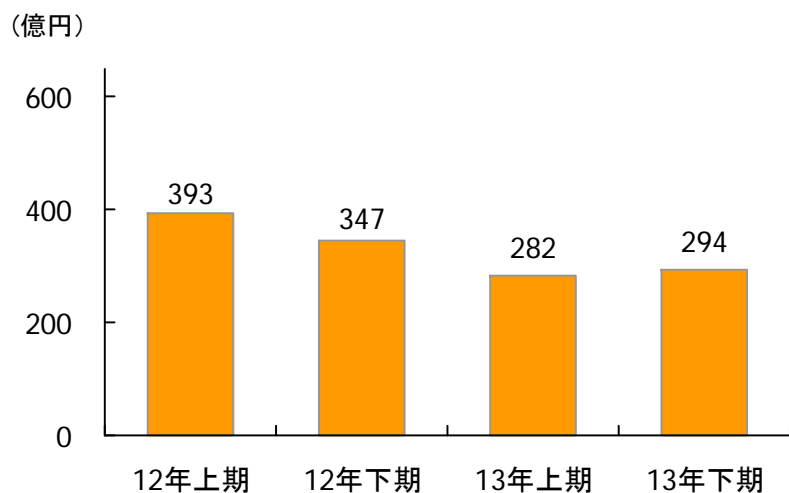
(単位:億円)

	12年度	13年度	増減
1 営業収益	1,930	2,022	92
2 営業費用	1,720	1,879	158
3 一般経費	725	791	65
4 貸倒関連費用	342	419	76
5 利息返還費用	429	454	25
6 営業利益	209	143	▲66
7 経常利益	218	155	▲62
8 当期純利益	208	106	▲102

ポイント

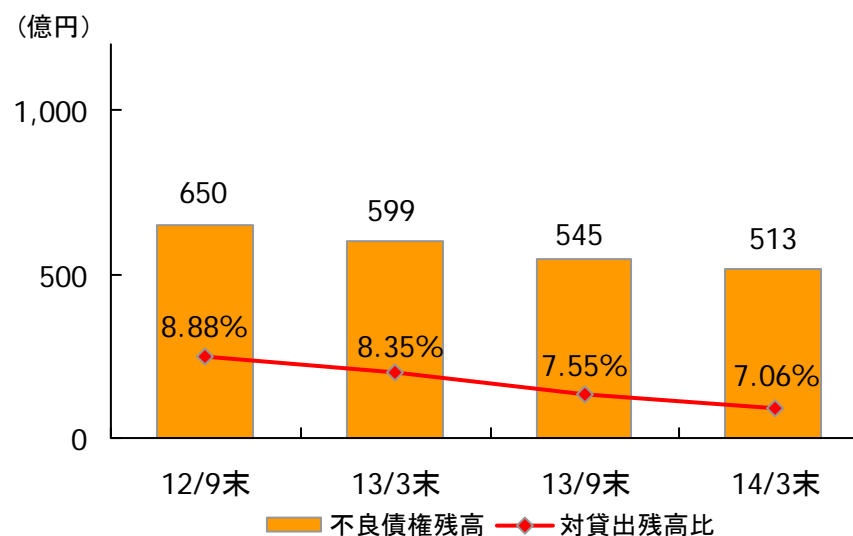
- 営業収益は前年度比+92億円
 - 信用保証事業、海外事業が好調。消費者向け無担保ローン残高も反転
- 営業費用は前年度比+158億円
 - 貸倒関連費用が前年度比+76億円の増加。利息返還損失引当金は454億円の繰入
- 当期純利益は106億円(前年度比▲102億円)
- 開示不良債権は順調に減少

利息返還金*1(単体)

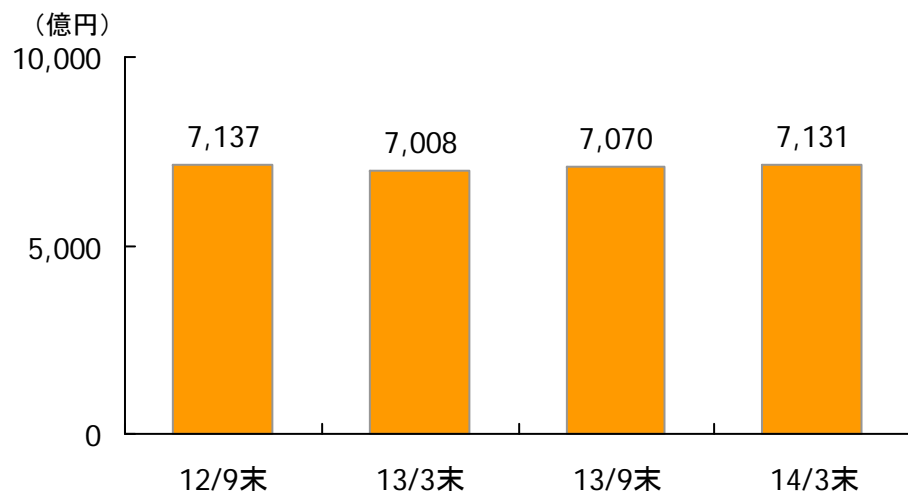


*1 キャッシュアウトベース

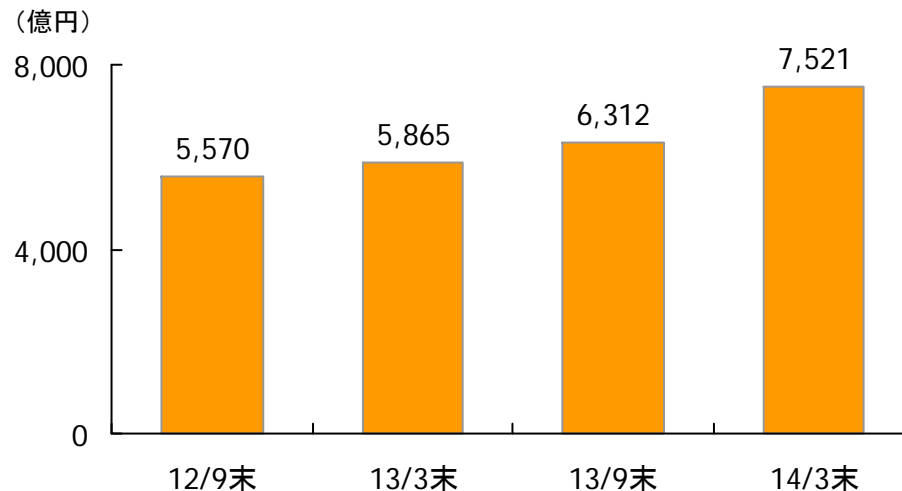
開示不良債権(単体)



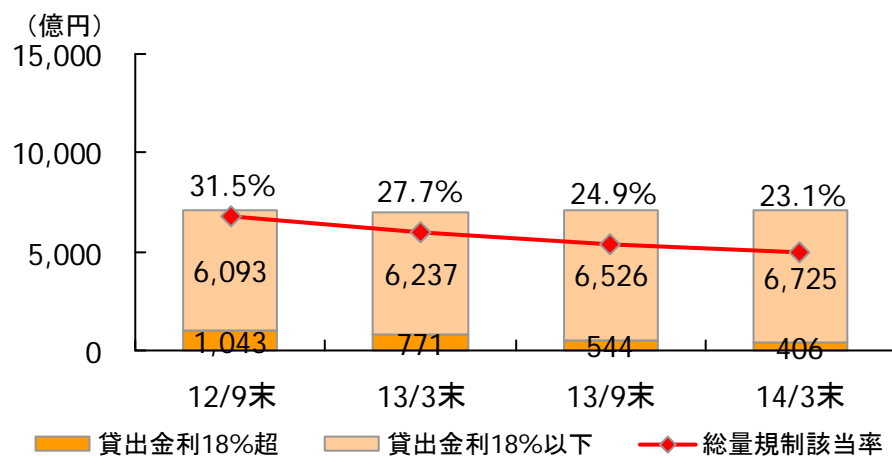
消費者向け無担保ローン残高 (単体)



信用保証残高



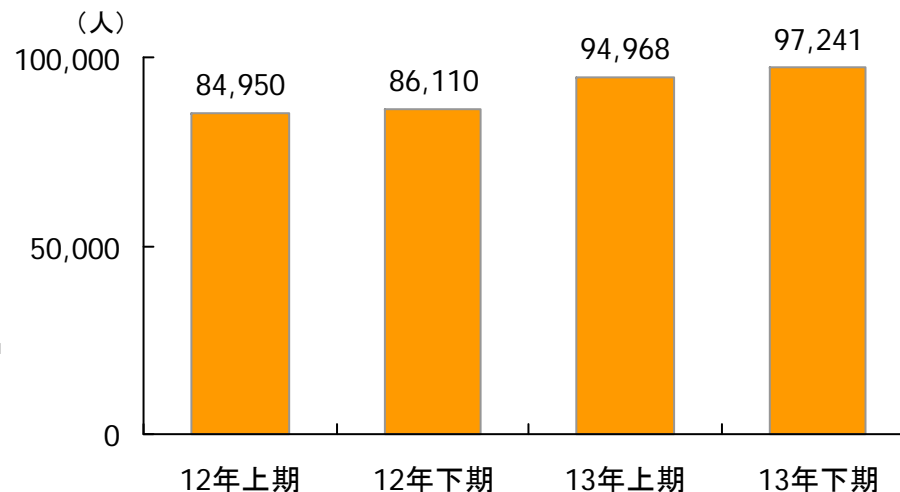
金利別残高構成*1・総量規制該当率*2 (単体)



*1 消費者向け無担保ローン残高における金利別構成

*2 件数ベース

新規顧客数 (単体)



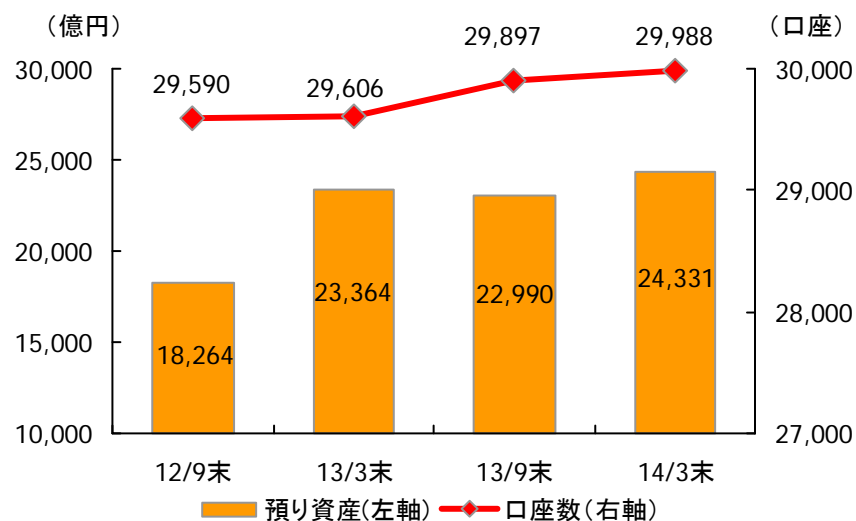
(単位: 億円)

	12年度	13年度	増減
1 純営業収益	284	369	84
2 販管費	153	237	84
3 BTMUへの仲介手数料	23	79	56
4 営業利益	131	132	0
5 経常利益	133	130	▲3
6 当期純利益	82	79	▲2

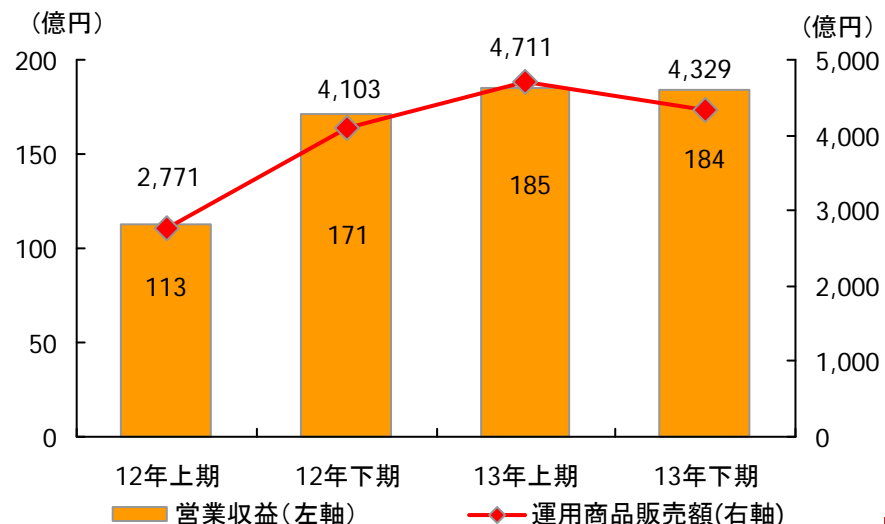
ポイント

- 純営業収益は前年度比+84億円
 - 運用資産ポートフォリオのリバランスニーズ増加により、投信販売および外債等の販売が好調で、過去最高益を計上
- 販管費は前年度比+84億円
 - MUFG完全子会社化時のBTMUへの仲介手数料率見直しの影響もあり、収益に連動する取引関係費および人件費が増加
 - 本社・本店移転に伴う一時的なコスト増加

預り資産および口座数



純営業収益および運用商品販売額



● 三菱UFJ投信

(単位:億円)

	12年度	13年度	増減
1 営業収益	485	536	51
2 営業費用	407	441	34
3 営業利益	78	95	17
4 当期純利益	54	67	13
5 投信運用残高*(兆円)	7.5	8.1	0.6
6 株式投信	6.8	7.2	0.4
7 公社債投信	0.7	0.9	0.2

*末残ベース

ポイント

- 営業収益は前年度比+51億円
 - 投信運用の平均残高増加が主因
- 当期純利益は67億円(前年度比+13億円)
- 「グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド」や「三菱UFJバンクローンファンド」等の新商品中心に販売が好調であったことにより、投信運用残高は前年度末比+0.6兆円の8.1兆円

● 国際投信投資顧問

(単位:億円)

	12年度	13年度	増減
1 営業収益	342	368	25
2 営業費用	260	285	24
3 営業利益	81	82	1
4 当期純利益	53	58	4
5 投信運用残高*(兆円)	3.6	3.4	▲0.2
6 株式投信	3.0	2.8	▲0.2
7 公社債投信	0.6	0.7	0.1

*末残ベース

ポイント

- 営業収益は前年度比+25億円
 - 投信運用の平均残高増加が主因
- 当期純利益は58億円(前年度比+4億円)
- 期中に「日本株セレクション」等で残高増加したものの、主力ファンド「グローバル・ソブリン・オープン」での資金流出を主因に、投信運用残高は前年度末比▲0.2兆円の3.4兆円

部門別収益の状況

部門別収益

【連結】



MUFG

(単位:億円)

	12年度		13年度		増減	
	(金額)	(構成比)	(金額)	(構成比)	(金額)	(増減率)
1 粗利益*1	37,167	100%	38,731	100%	1,564	4%
2 リテール	12,078	32%	12,906	33%	829	7%
3 法人	8,640	23%	9,245	24%	606	7%
4 国際	7,539	20%	9,438	24%	1,899	25%
5 UNBC	2,885	8%	3,759	10%	874	30%
6 受託財産	1,388	4%	1,592	4%	204	15%
7 市場	7,630	21%	5,686	15%	▲1,944	▲25%
8 その他	▲108	▲0%	▲137	▲0%	▲29	-

(単位:億円)

	12年度		13年度		増減	
	(金額)	(構成比)	(金額)	(構成比)	(金額)	(増減率)
1 営業純益*1	15,076	100%	14,631	100%	▲445	▲3%
2 リテール	2,905	19%	3,287	22%	382	13%
3 法人	4,296	28%	4,861	33%	565	13%
4 国際	3,017	20%	3,774	26%	757	25%
5 UNBC	831	6%	1,090	7%	260	31%
6 受託財産	505	3%	648	4%	143	28%
7 市場	6,205	41%	3,921	27%	▲2,284	▲37%
8 その他	▲1,852	▲12%	▲1,859	▲13%	▲8	-

*1 社内管理ベース

商銀連結・信託連結

(単位:億円)

	<13年度> 商銀連結		信託連結	
	(金額)	(構成比)	(金額)	(構成比)
1 粗利益*1	25,592	100%	4,263	100%
2 リテール	5,907	23%	713	17%
3 法人	6,897	27%	1,416	33%
4 国際	9,267	36%	-	-
5 UNBC	3,759	15%	-	-
6 受託財産	-	-	1,294	30%
7 市場	3,573	14%	777	18%
8 その他	▲52	▲0%	63	1%

(単位:億円)

	<13年度> 商銀連結		信託連結	
	(金額)	(構成比)	(金額)	(構成比)
1 営業純益*1	10,422	100%	1,857	100%
2 リテール	1,376	13%	78	4%
3 法人	3,656	35%	945	51%
4 国際	3,726	36%	-	-
5 UNBC	1,090	10%	-	-
6 受託財産	-	-	542	29%
7 市場	2,956	28%	574	31%
8 その他	▲1,291	▲12%	▲281	▲15%

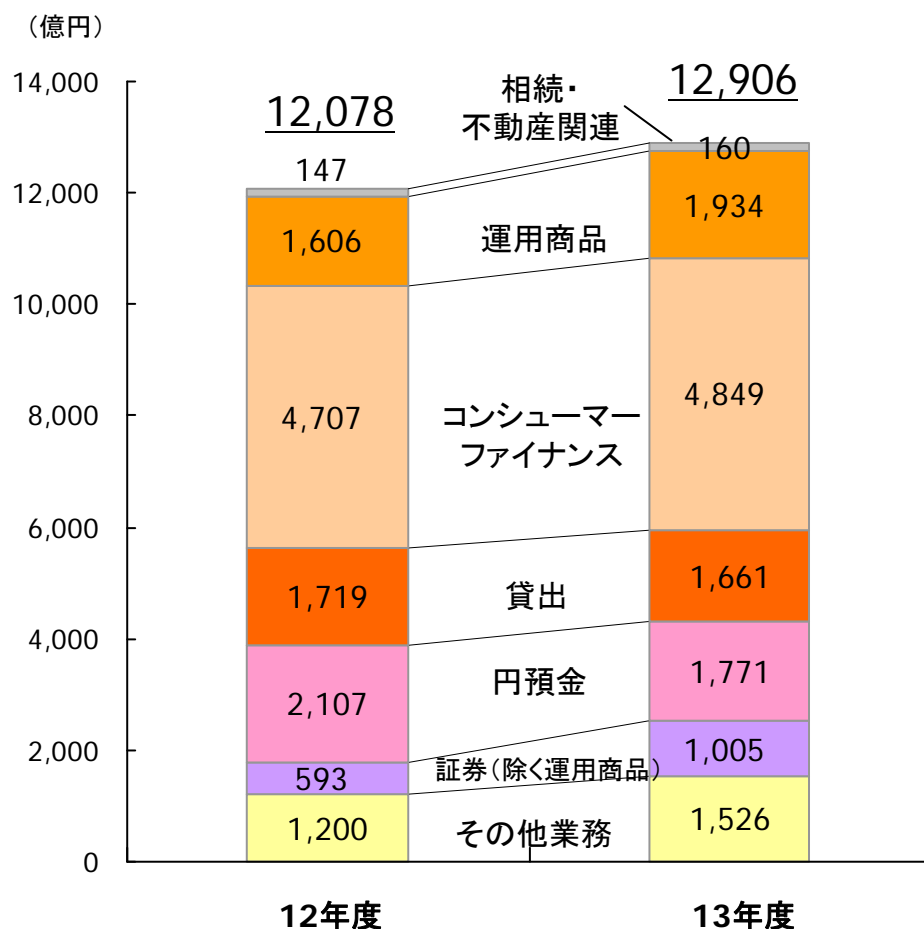
リテール(粗利益・営業純益)

【連結】

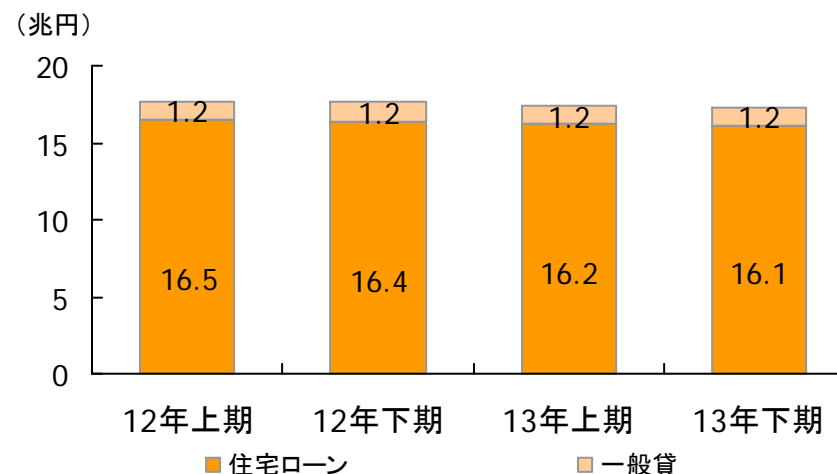


- 粗利益は前年度比+7%の12,905億円。運用商品・コンシューマーファイナンスの伸びで、円預金の減益を打ち返し

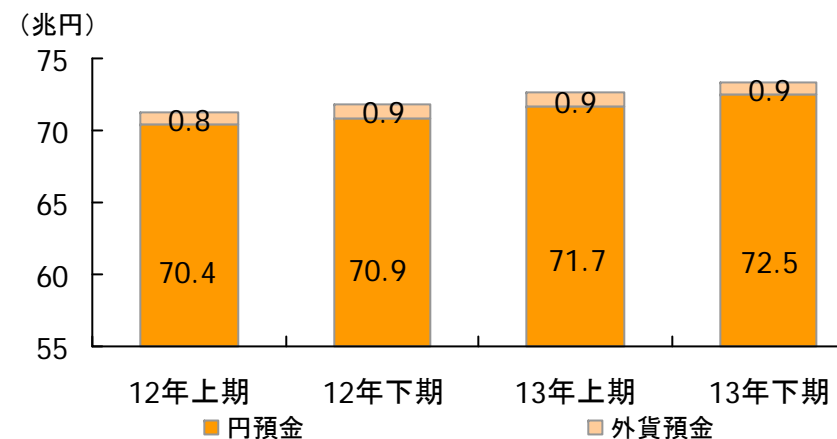
連結粗利益



リテール貸出平残

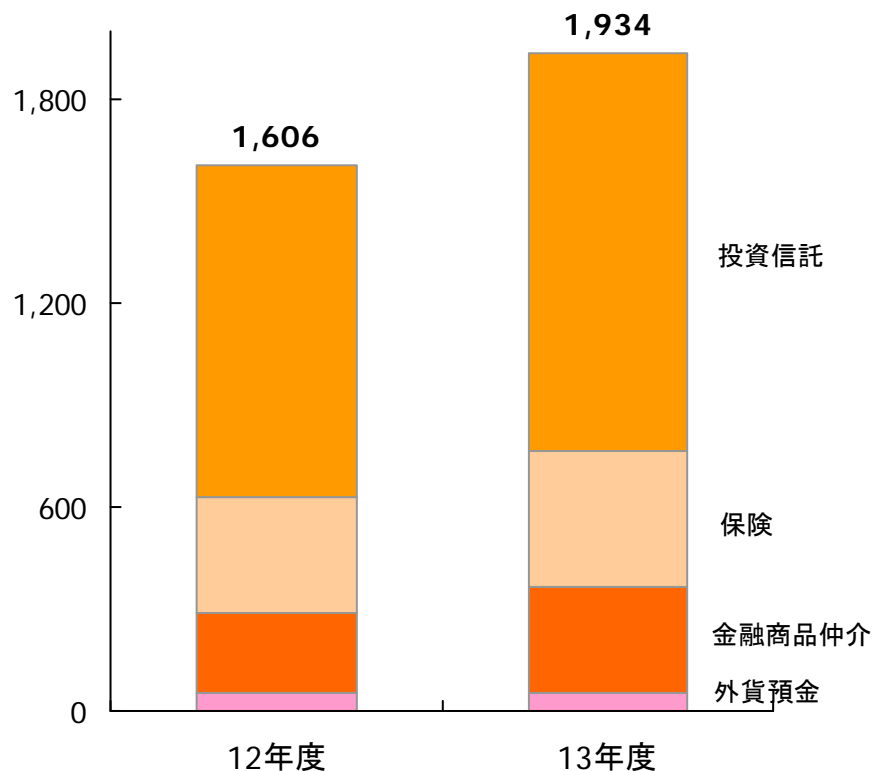


リテール預金平残



運用商品収益*1

(億円)



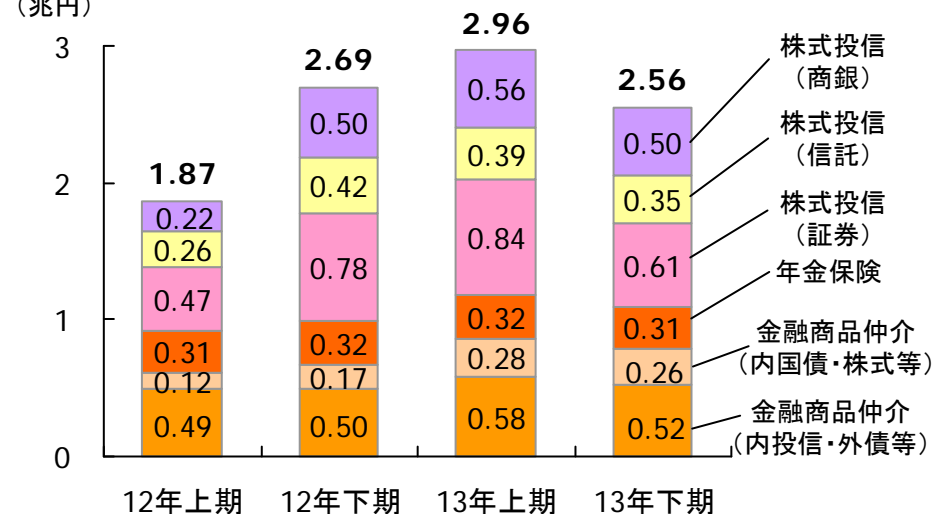
14年度の取組み:

- セグメント戦略推進により、潜在的な運用ニーズのある顧客へのアプローチ
- 個人向け国債の償還資金の代替投資ニーズなど、環境変化や市場動向、顧客ニーズを捉えたタイムリーな商品投入

*1 BTMU+MUTB+MUMSS

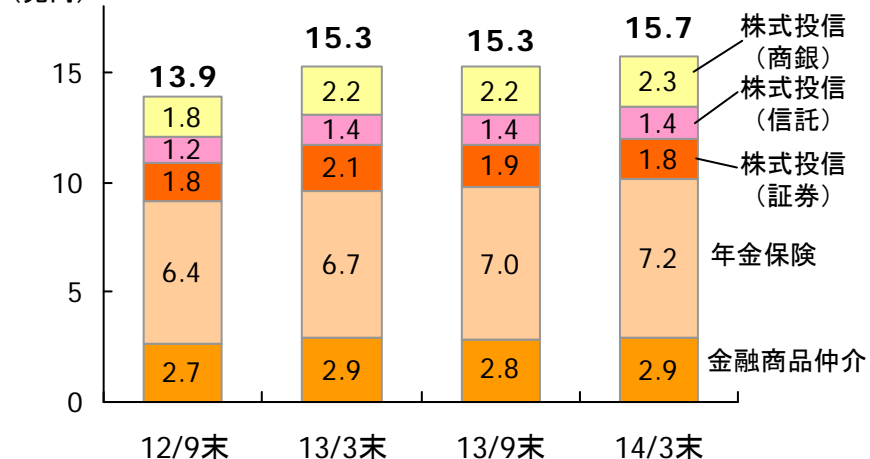
運用商品販売額*1

(兆円)



株式投信・年金保険・金融商品仲介*2の預り残高*1

(兆円)

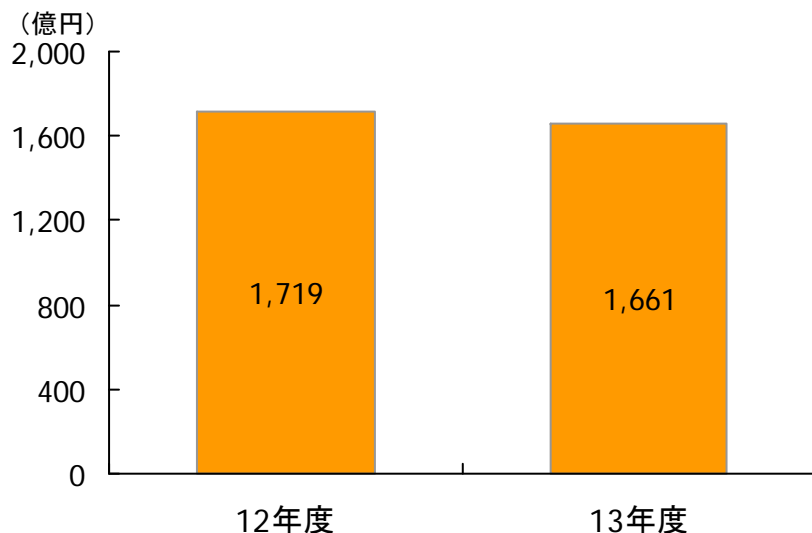


*2 金融商品仲介残高には「紹介」分を含む

リテール(住宅ローン、消費者金融ファイナンス) 【連結】

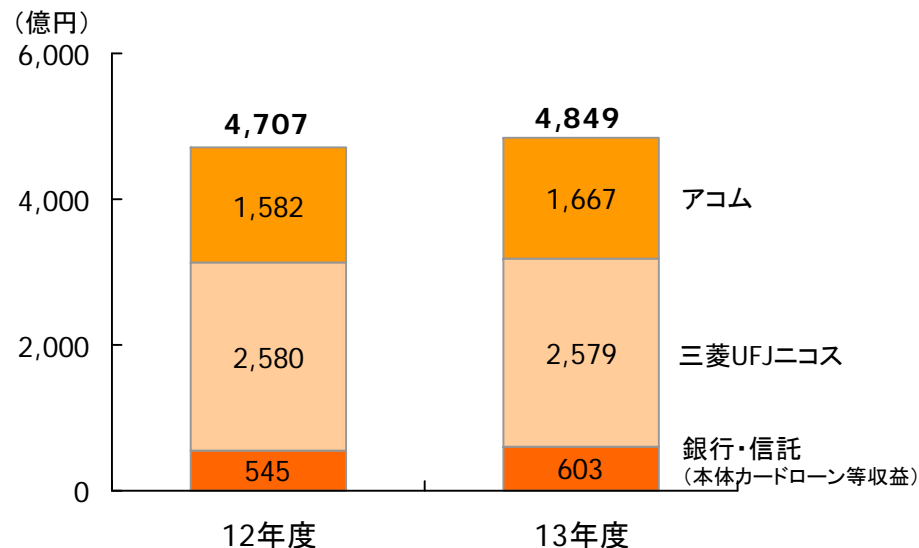


住宅ローン収益



(注) 住宅ローンは、賃貸用不動産建築資金等を含む

消費者金融ファイナンス収益



住宅ローン実行額・平残

(兆円)

	12年上期	12年下期	13年上期	13年下期
1 実行額	0.70	0.77	0.74	0.80
2 平残	16.5	16.4	16.2	16.1

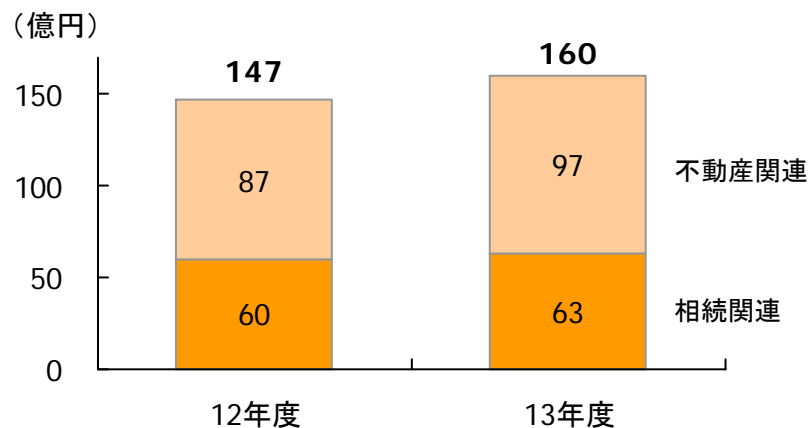
14年度の取組み:

- 不動産業者からの案件持込拡大に向けた営業強化
- 固定金利商品のバリュエーション拡大

14年度の取組み:

- 健全な消費者金融市場育成への貢献のため、銀行ではバンクイックを中心に、新規会員獲得、貸出残高増加に注力
- 三菱UFJニコスでは、「スマホ対応」「EC強化」等、将来の持続的成長に向けた布石を打つ
- アコムでは、店舗ネットワーク・受付チャネルの拡充を進めるとともに、保証業務では未開拓エリアの提携先開拓を進める

相続・不動産関連収益



余白

執行付遺言信託の受託残高・件数

(兆円、件)	12/9末	13/3末	13/9末	14/3末
1 残高	6.5	6.6	6.7	6.8
2 件数	26,265	26,799	27,312	27,922

不動産取扱高*1

(億円)	12年上期	12年下期	13年上期	13年下期
1 取扱高	1,049	1,197	1,285	1,364

*1 三菱UFJ不動産販売のうちリテール部門のみの取扱高

14年度の取組み:

- 銀信協働による相続・承継ニーズの提案力を強化
- 資産承継・相続起点の不動産ニーズ対応を強化

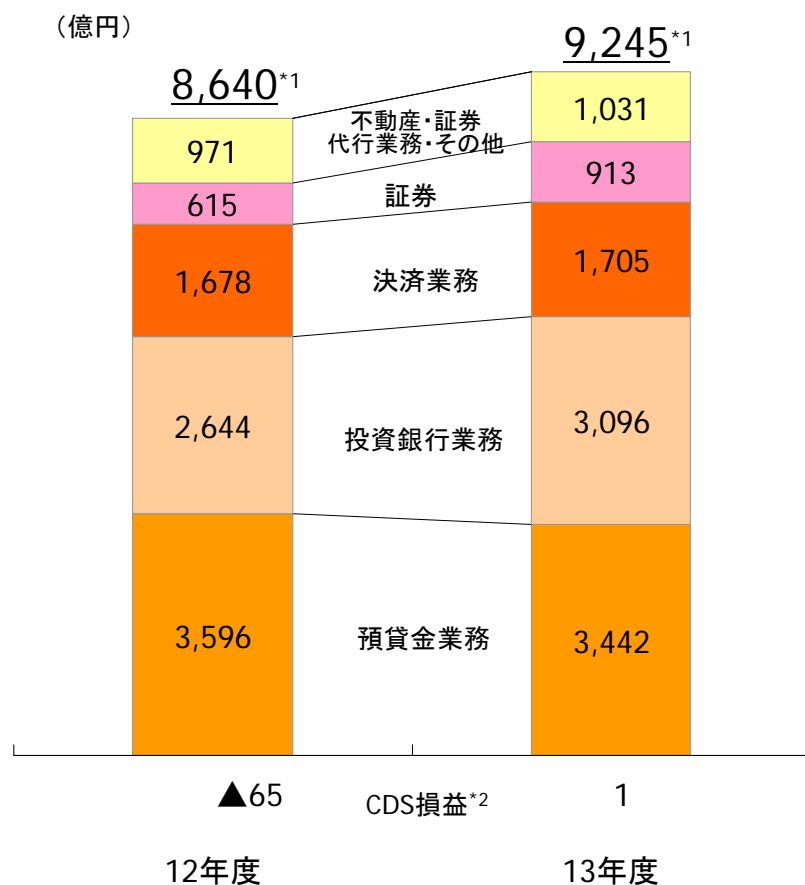
法人国内(粗利益・営業純益)

【連結】



- 粗利益は前年度比+7%の9,245億円
- 預貸金収益が減少も、投資銀行収益、証券、不動産・証券代行等が前年度比増加

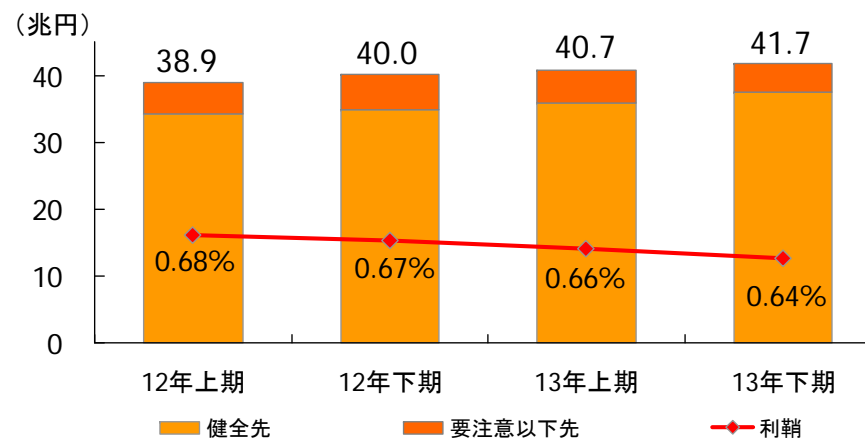
連結粗利益*1



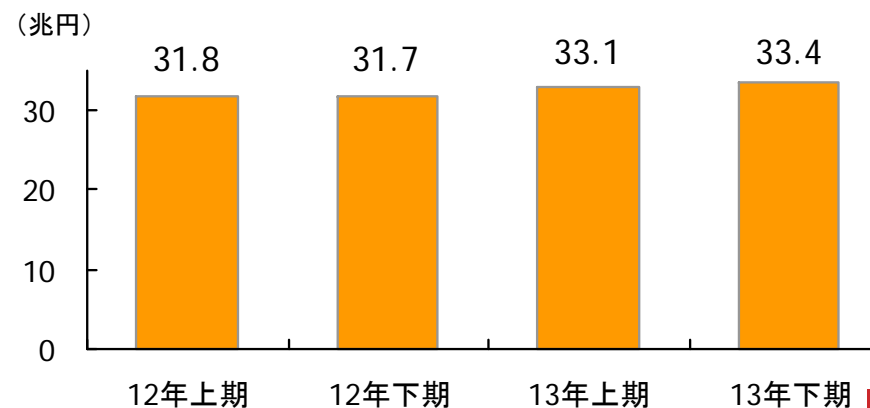
*1 その他業務や業務間重複計上を調整した合計値

*2 CPM投資に係る債券減損等を含む

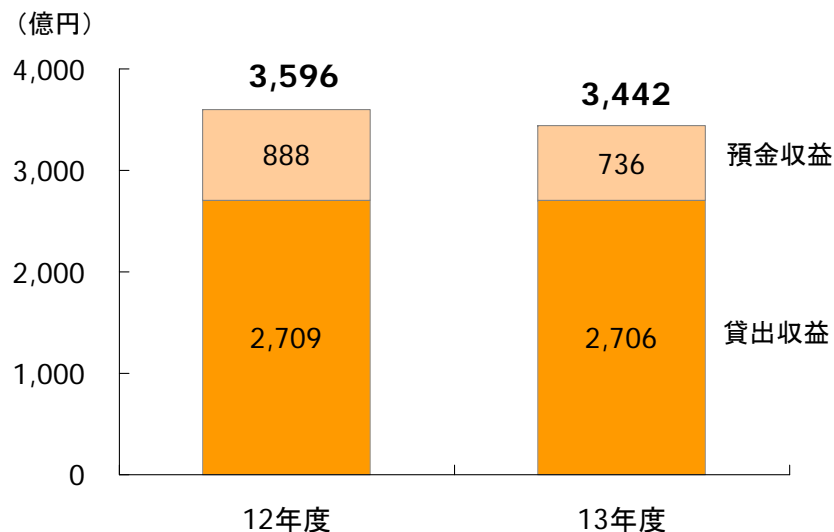
国内貸出平残と利鞘



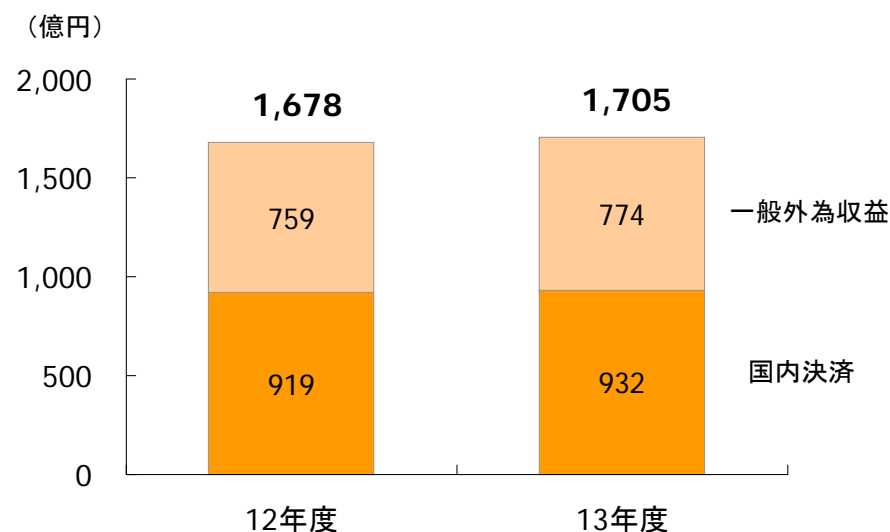
円預金平残



預貸金業務収益



決済業務収益



保証協会保証付貸出残高*1

(億円)

	12/9末	13/3末	13/9末	14/3末
残高	12,230	11,744	11,191	10,695

*1 商業銀行データ(私募債残高を除く)

外為取扱高*1

(億ドル)

	12年上期	12年下期	13年上期	13年下期
外為取扱高	10,384	11,369	12,314	13,641

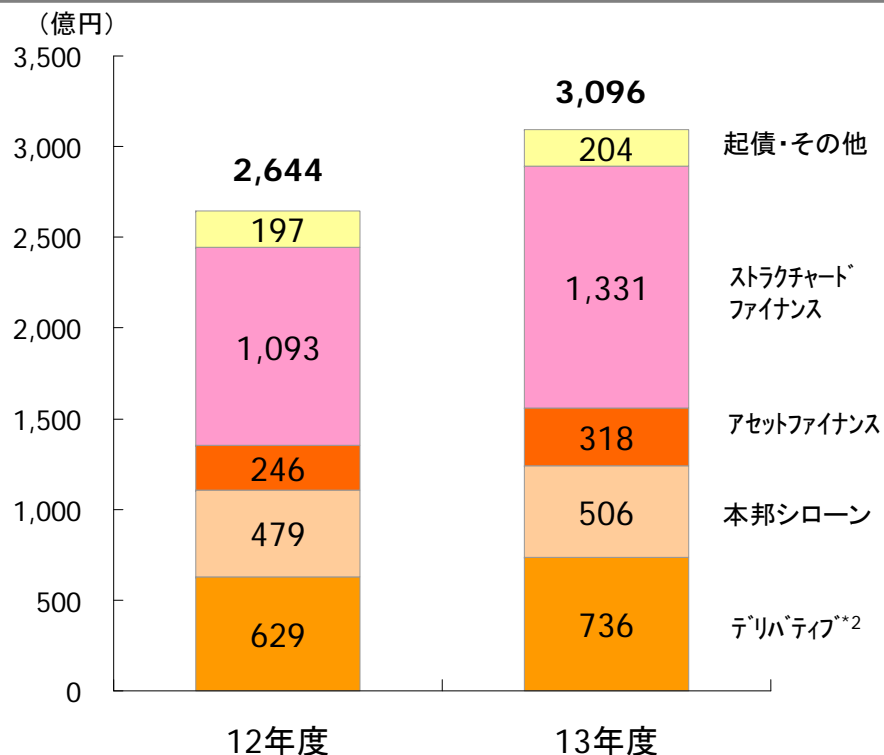
14年度の取組み:

- M&A、事業承継等における資金ニーズ取り込み
- 課題解決型営業による良質貸出資産の積上げ
- リスクテイク力の強化による総合的なリターンの確保

14年度の取組み:

- エマージング通貨取引、トレードファイナンス等のグローバルビジネス推進
- 決済サービスの機能拡充による為替取扱件数の増強
- でんさい取引基盤拡大、新サービス開発による競争力強化

投資銀行業務収益*1

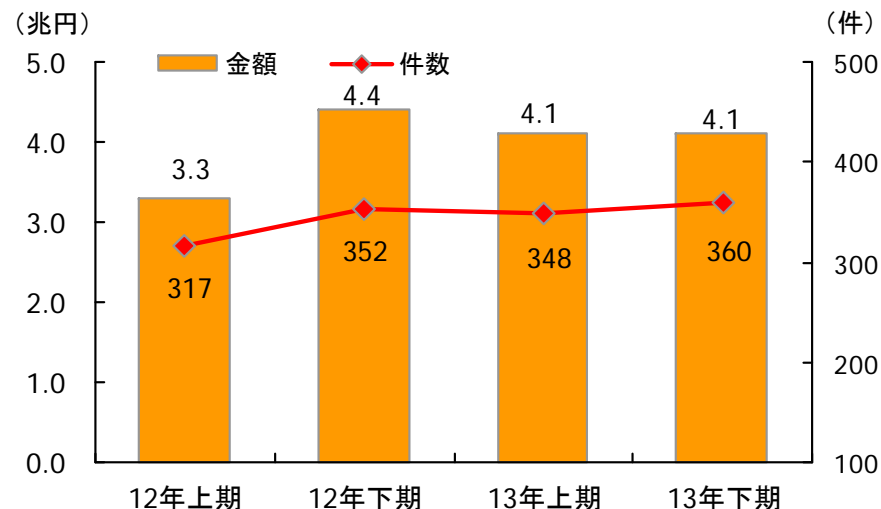


*1 業務間の重複計上を含む *2 金融商品仲介を含む

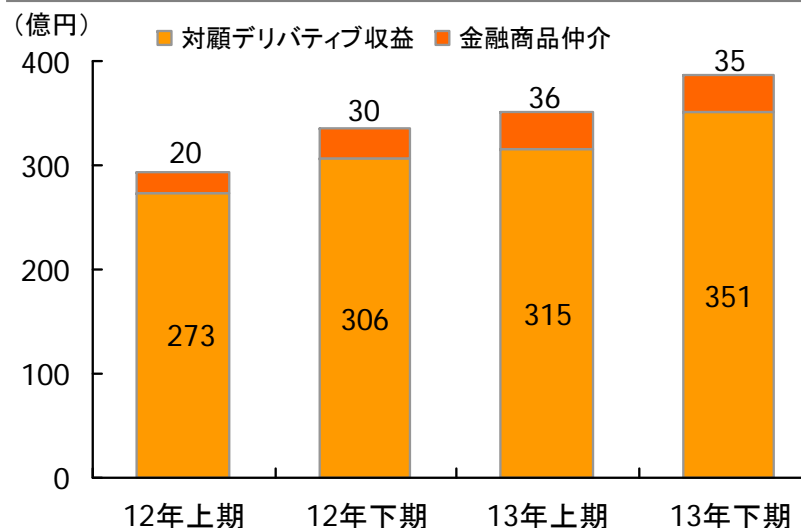
14年度の取組み:

- 資源・インフラプロジェクト関連、M&A関連ファイナンス強化
- 金融商品仲介ビジネスの強化
- 電手決済サービス強化による中小企業向け資金供給推進

本邦シローンアレンジ実績

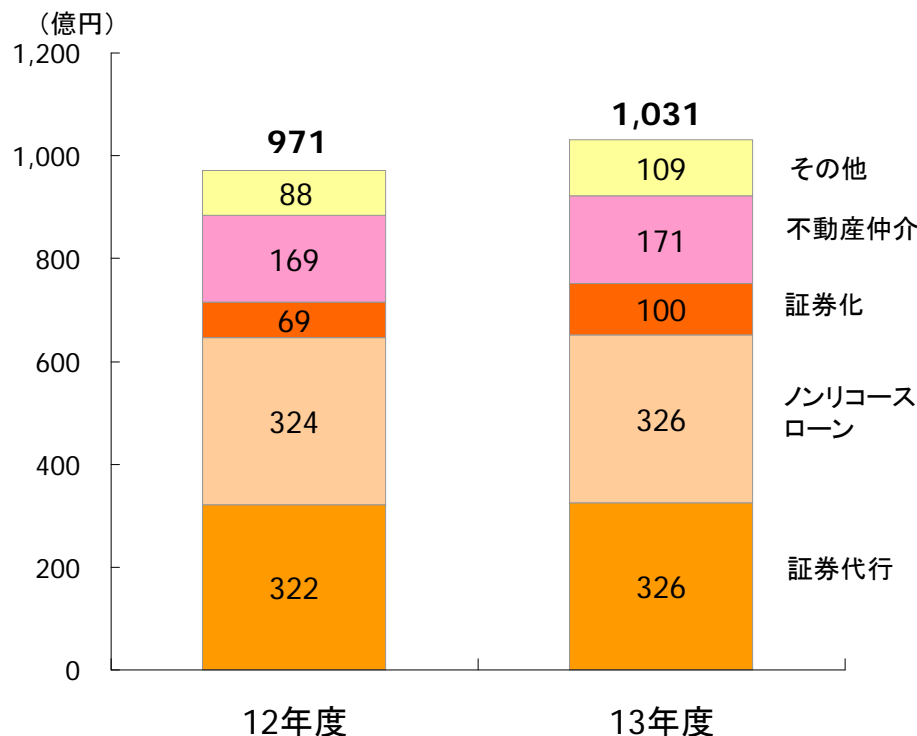


デリバティブ収益*3

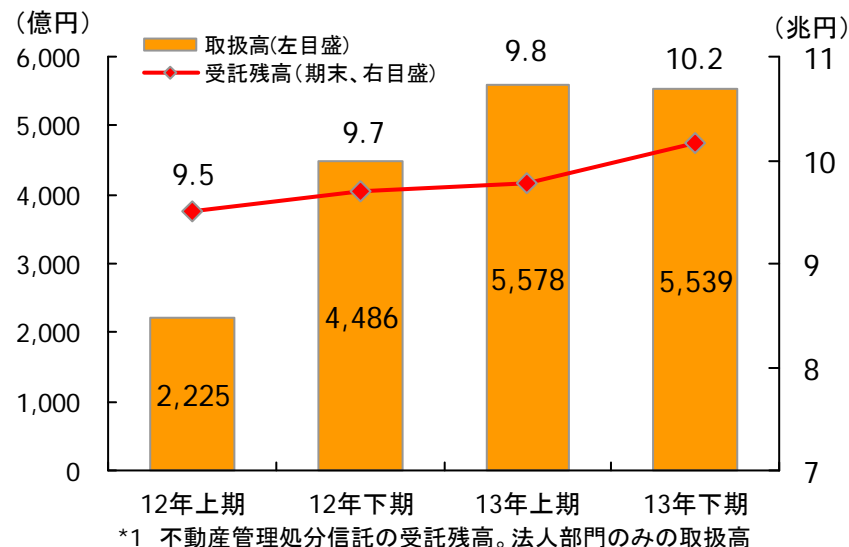


*3 金融商品仲介を含む

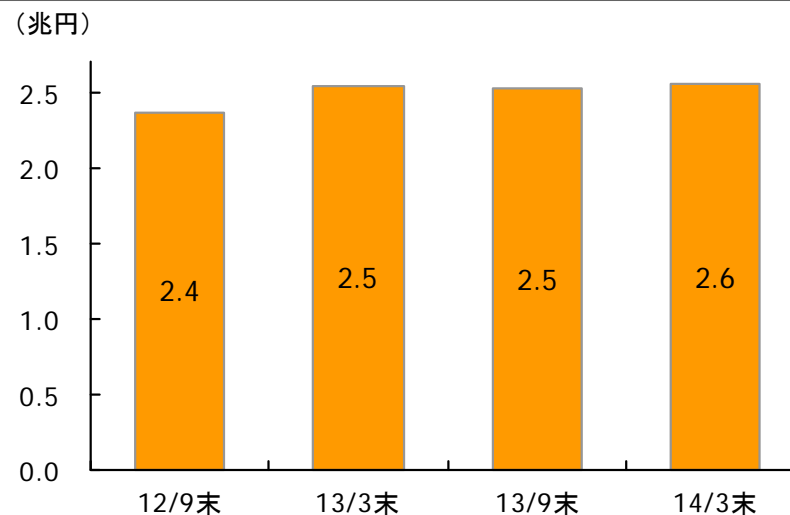
不動産・証券代行業務収益



不動産取扱高、受託残高*1



不動産ノンリコースローン残高



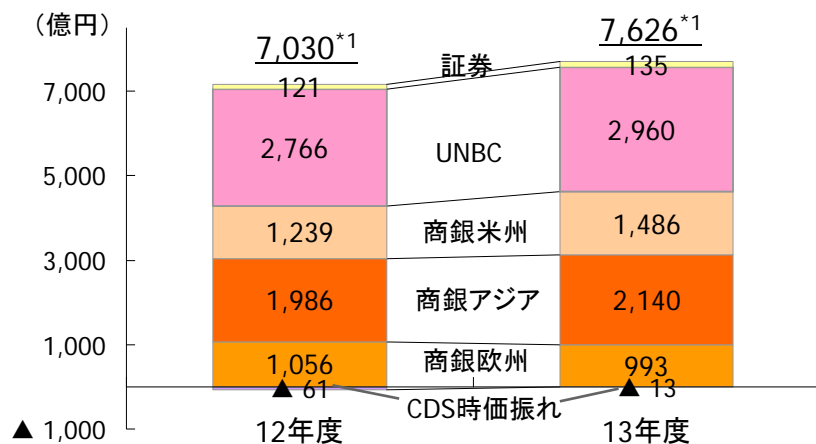
14年度の取組み:

- 事業法人の不動産取得・売却ニーズの発掘
- 提案型営業による案件創出
- 新規不動産管理処分信託の受託促進
- 事業承継・相続を起点とした不動産取得・売却ニーズ発掘

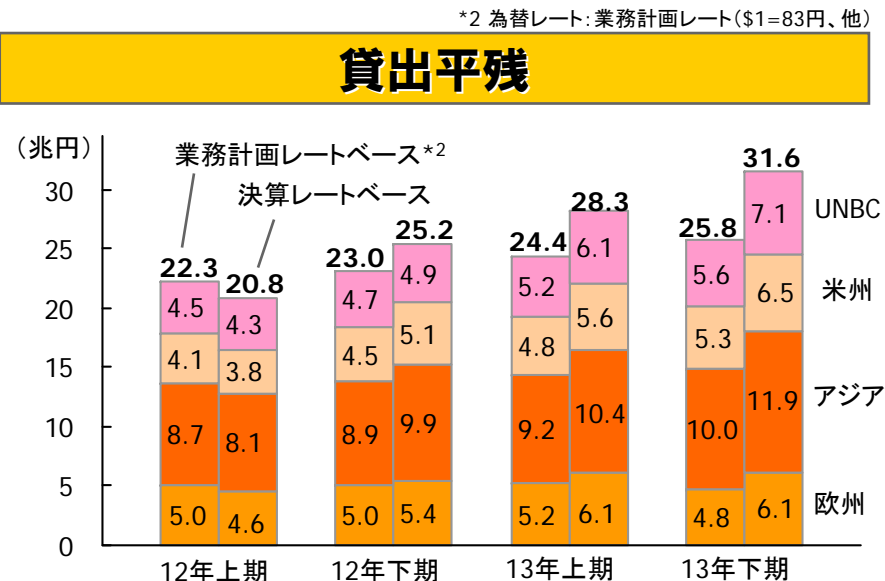
国際(粗利益・営業純益)

- 粗利益は前年度比+8%の7,626億円、営業純益は前年同期比+7%の2,908億円
- 貸出・顧客預金は順調に増加

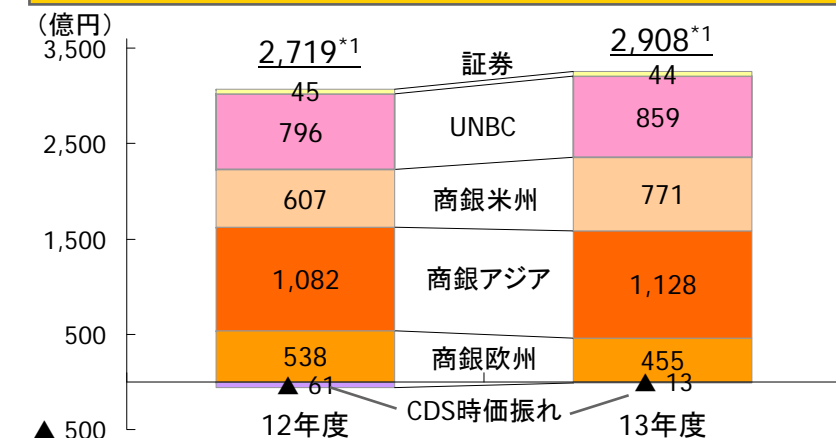
連結粗利益*1



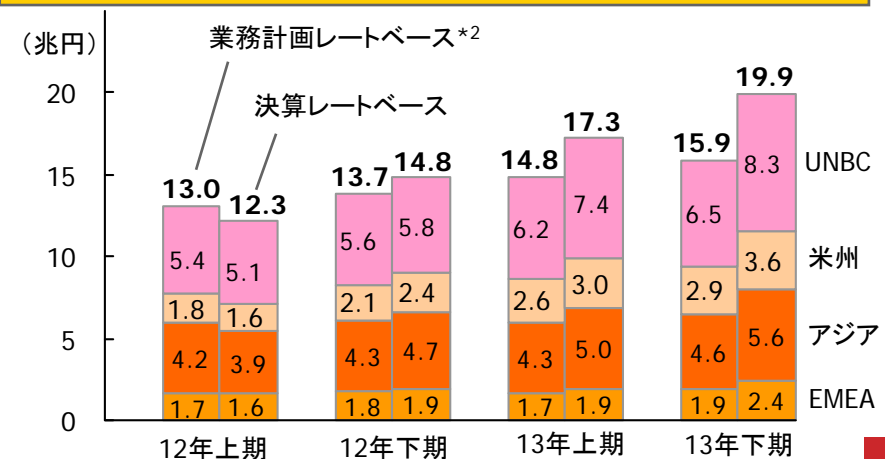
貸出平残



連結営業純益*1



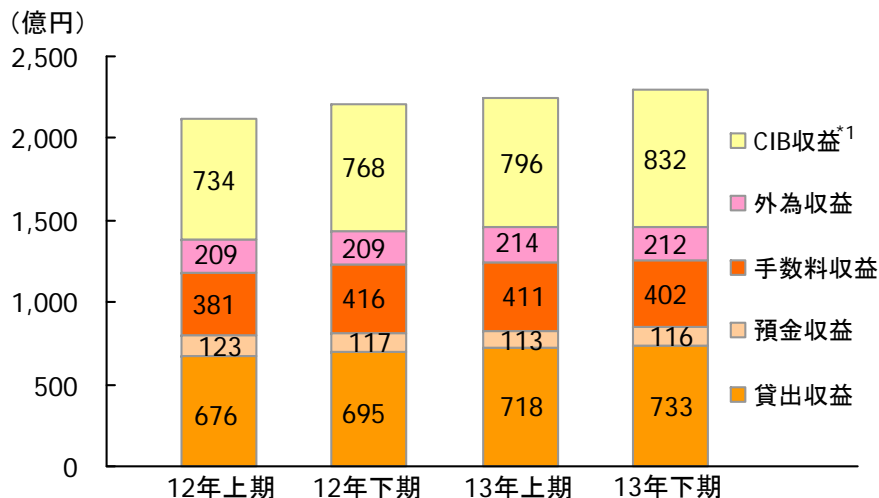
預金平残



*1 その他業務や業務間重複計上を調整した管理計数

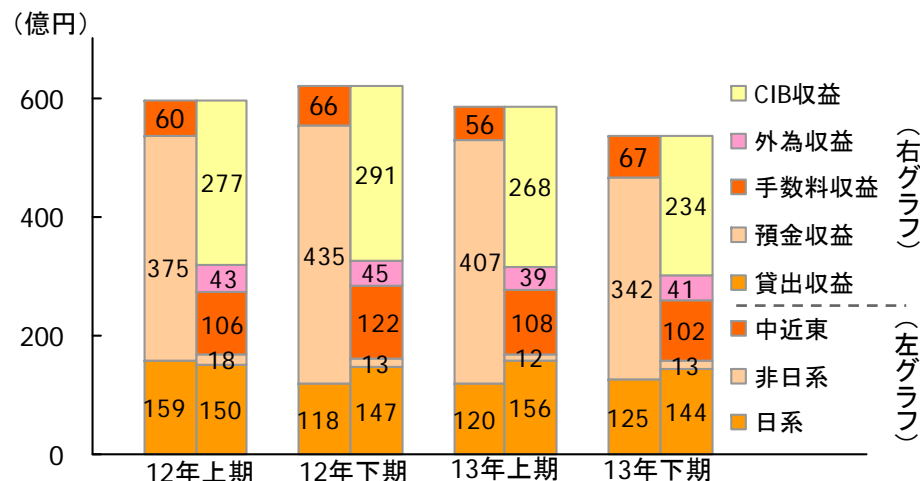
国際(業務粗利益 セグメント別)

国際部門 業務粗利益

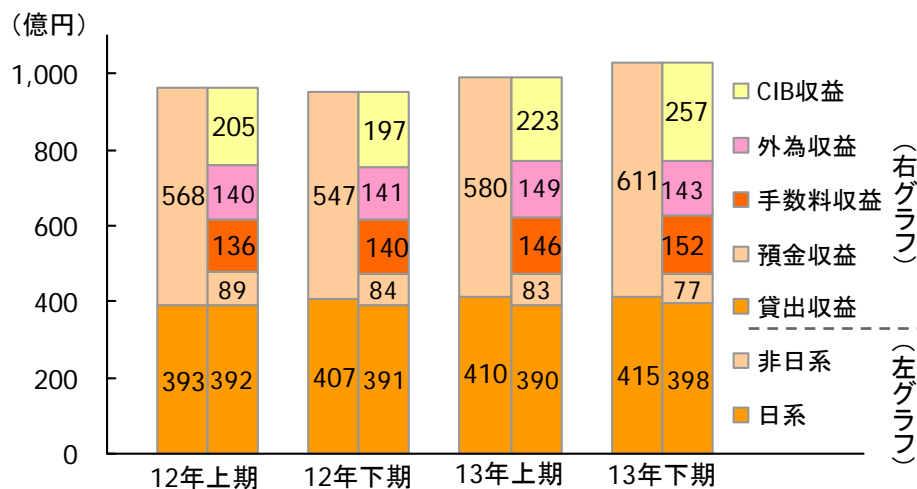


*1 業務間重複計上を調整する前の管理計数

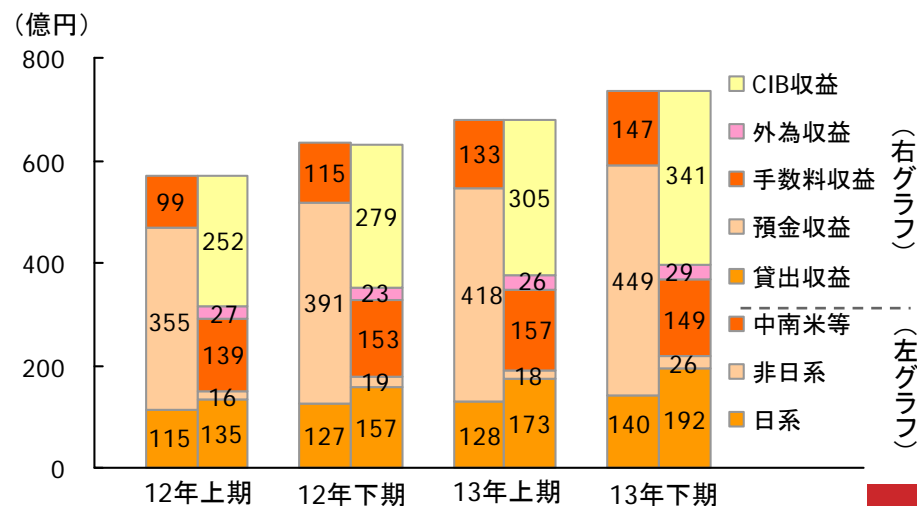
欧州 業務粗利益



アジア 業務粗利益

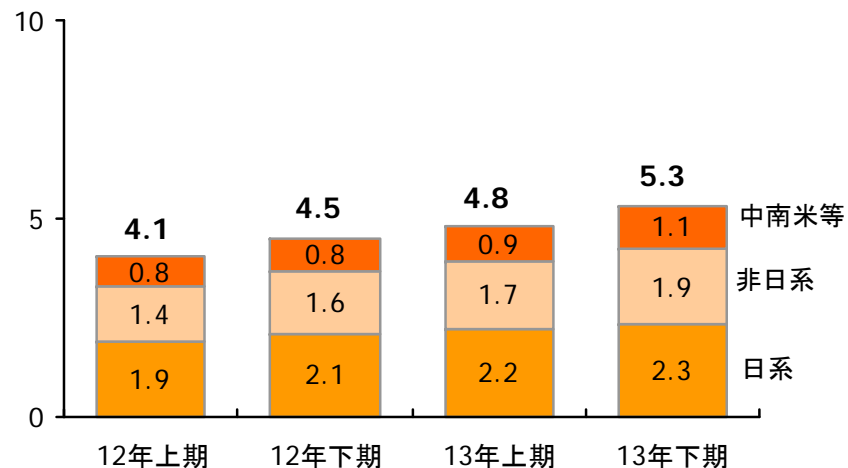


米州 業務粗利益



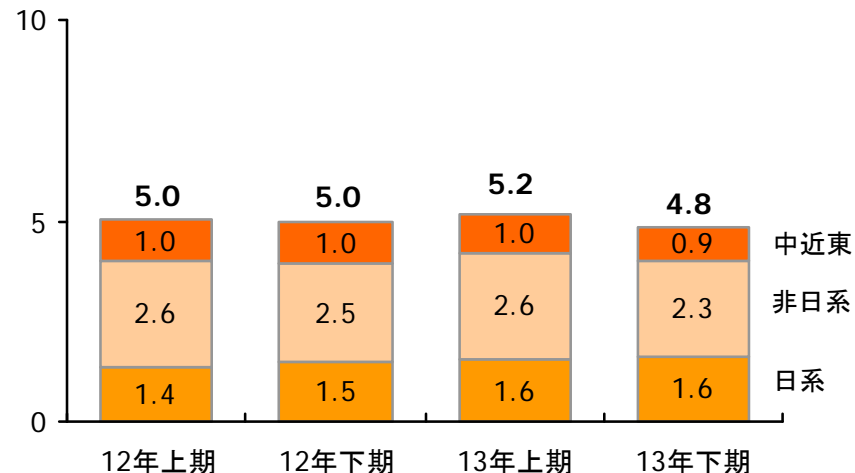
米州 貸出平残

(兆円)



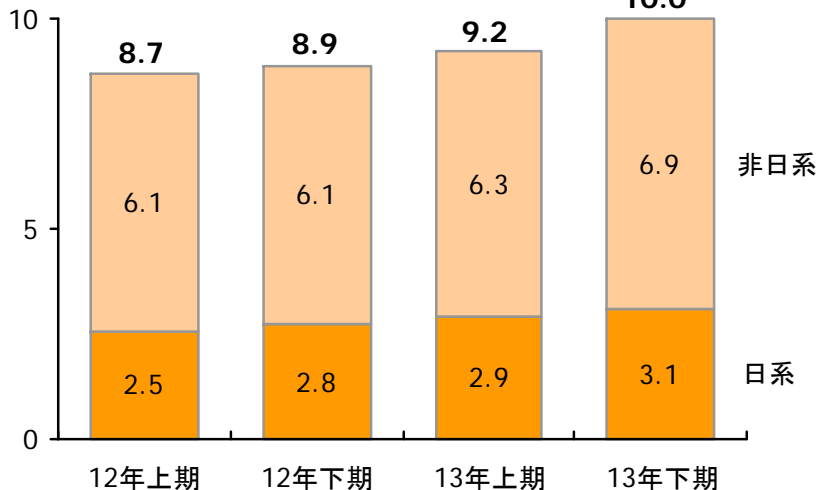
欧州 貸出平残

(兆円)



アジア 貸出平残

(兆円)



余白

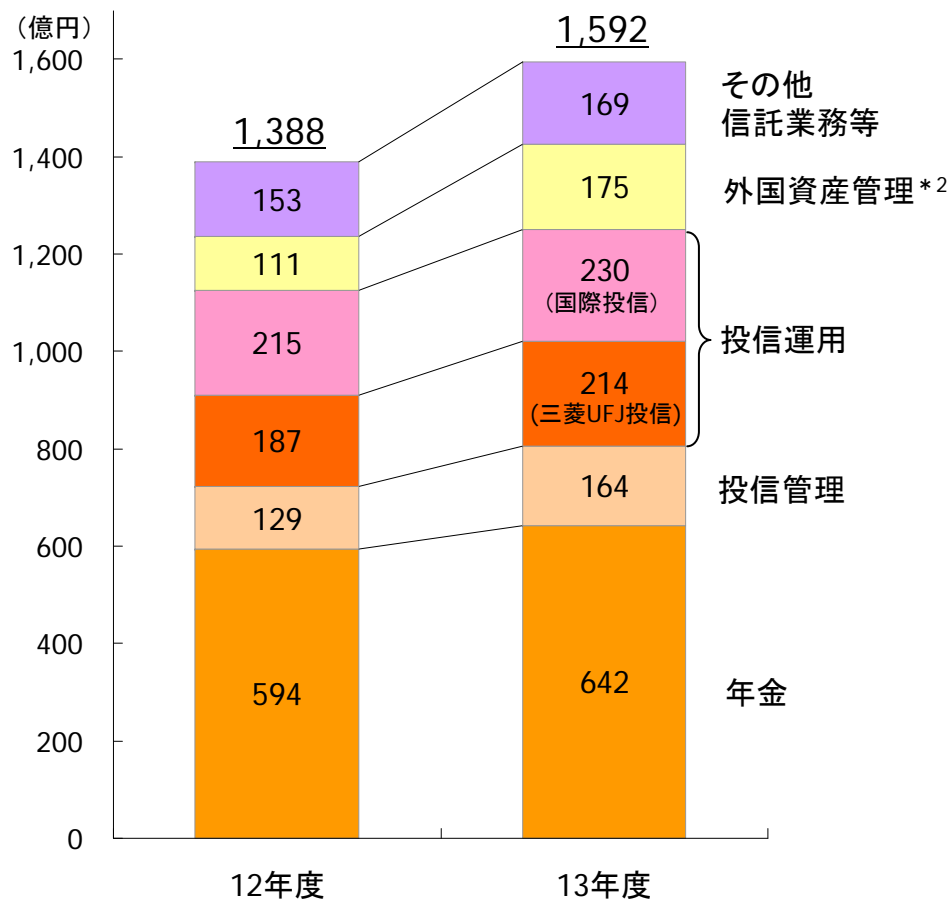
受託財産(粗利益・営業純益)

【連結】



- 粗利益は前年度比+15%の1,592億円、営業純益は前年度比+28%の648億円
- 良好な市場環境に加え、三菱UFJファンドサービスの子会社化もあり残高は増加

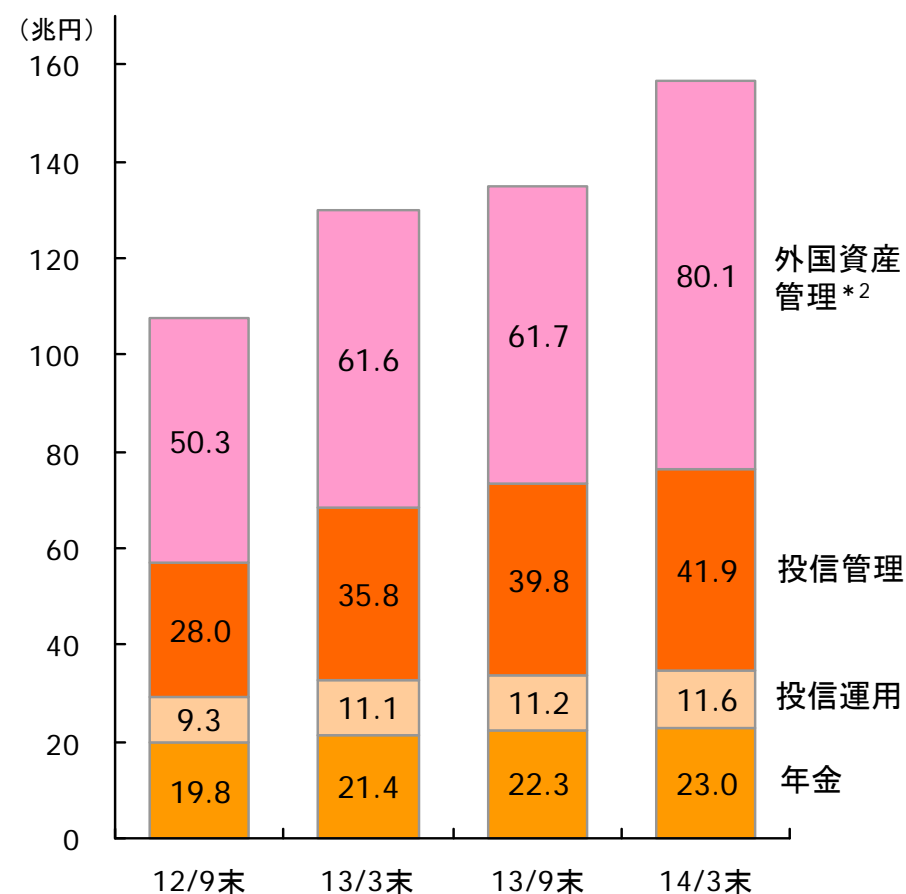
連結粗利益*1



*1 日本スタートラスト信託銀行分は各項目に分散計上

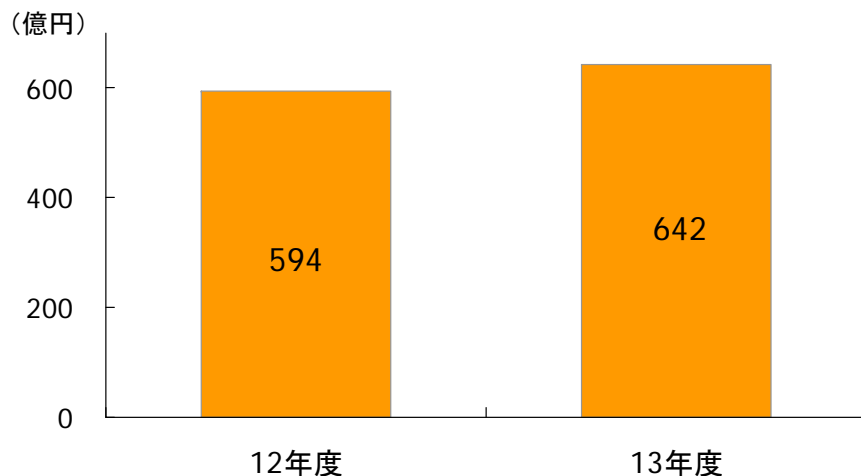
*2 「MUFGインベスターサービス」ブランドの元、提供するカストディ業務、ファンド管理業務等

主要業務の残高*3



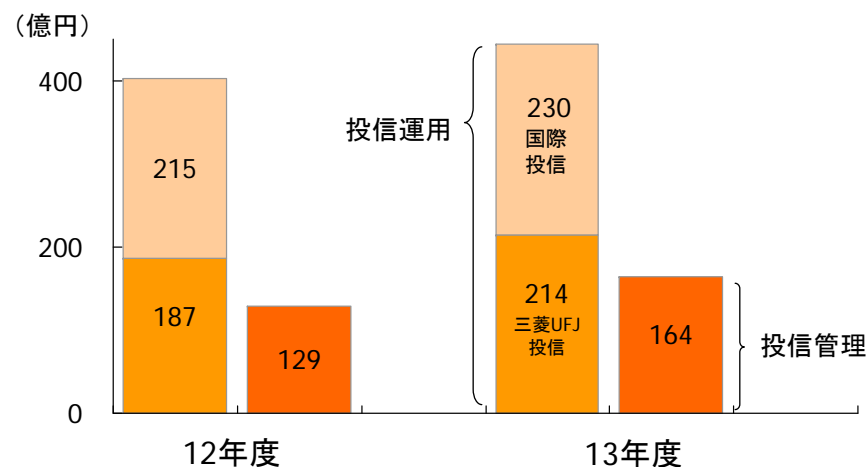
*3 受託資産には、上表以外に常任代理人業務や年金以外の特金・指定単等あり

年金業務収益*1



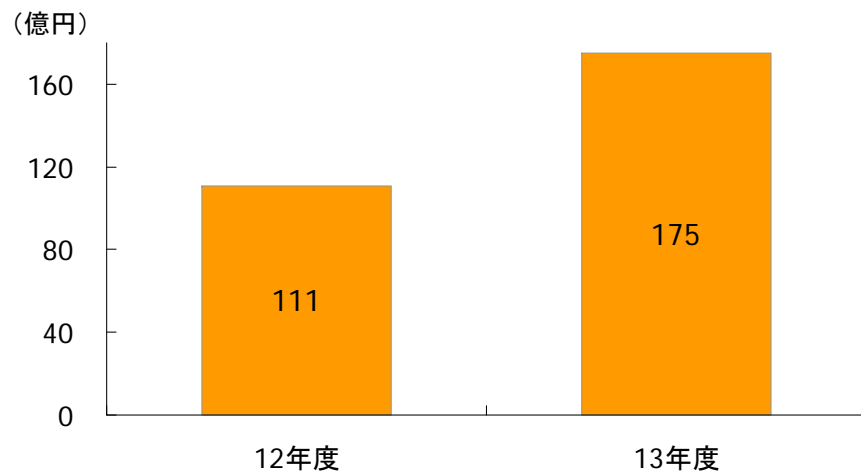
*1 三菱UFJ信託銀行と日本マスタートラスト信託銀行との合計数値

投信業務収益*2



*2 三菱UFJ信託銀行と日本マスタートラスト信託銀行との合計数値(投信管理)

外国資産管理業務収益*3



14年度の取組み:

- (年金) 年金財政運営の総合的なコンサルティング。提携先も活用した新商品開発、銀信協働強化による収益拡大。確定拠出年金の利便性向上による運営管理機関受託、顧客ニーズを捉えた商品提供による運用商品販売残高の積上げ
- (投信運用) 販売会社のニーズを踏まえた商品提案・支援強化を通じた残高拡大、インフラ共通化による効率化推進
- (投信管理) 委託会社別・商品別戦略に基づくアプローチ、新サービス提供推進
- (外国資産管理) 三菱UFJファンドサービスの子会社化による外国資産管理ビジネスでのシナジー積上げ。グループネットワークも活用した顧客開拓

*3「MUFGインベスターサービス」ブランドの元、提供するカストディ業務、ファンド管理業務等

資産・資本の状況

＜銀行勘定・信託勘定合算＞

(単位:億円)

		13/3末 (A)	13/9末 (B)	14/3末 (C)	増減 (C) - (A)	増減 (C) - (B)
1	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,343	1,276	940	▲ 403	▲ 335
2	危険債権	10,098	8,815	8,483	▲ 1,615	▲ 332
3	要管理債権	5,526	5,125	4,757	▲ 768	▲ 367
4	金融再生法開示債権小計	16,968	15,217	14,181	▲ 2,787	▲ 1,035
5	うち 要管理先非開示債権	898	930	890	▲ 7	▲ 40
6	うち その他要注意先債権	58,793	48,040	44,559	▲ 14,234	▲ 3,480
7	正常債権	925,649	949,495	990,585	64,936	41,089
8	合計 (4 + 7)	942,617	964,713	1,004,767	62,149	40,053

<金融再生法開示区分毎の引当状況 [銀行勘定・信託勘定合算]>

(14/3末)

(単位:億円、%)

債権区分	開示残高 (a)	担保・保証 (b)		引当金 (c)		カバー額 (d)=(b)+(c)		裸与信 (e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)	引当率(c)/(a)	カバー率(d)/(a)	非保全率(e)/(a)				
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	940	929	98.77%	11	1.22%	940	100.00%	11	1.22%
2 危険債権	8,483	4,022	47.41%	2,527	29.79%	6,550	77.21%	4,460	52.58%
3 要管理債権	4,757	2,351	49.42%	1,246	26.20%	3,598	75.63%	2,406	50.57%
4 合計	14,181	7,303	51.49%	3,786	26.69%	11,089	78.19%	6,878	48.50%

(13/9末)

(単位:億円、%)

債権区分	開示残高 (a)	担保・保証 (b)		引当金 (c)		カバー額 (d)=(b)+(c)		裸与信 (e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)	引当率(c)/(a)	カバー率(d)/(a)	非保全率(e)/(a)				
5 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,276	1,248	97.80%	27	2.19%	1,276	100.00%	27	2.19%
6 危険債権	8,815	4,129	46.84%	2,496	28.31%	6,626	75.16%	4,685	53.15%
7 要管理債権	5,125	2,749	53.64%	1,247	24.33%	3,996	77.97%	2,375	46.35%
8 合計	15,217	8,127	53.41%	3,771	24.78%	11,899	78.19%	7,089	46.58%

(13/3末)

(単位:億円、%)

債権区分	開示残高 (a)	担保・保証 (b)		引当金 (c)		カバー額 (d)=(b)+(c)		裸与信 (e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)	引当率(c)/(a)	カバー率(d)/(a)	非保全率(e)/(a)				
9 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,343	1,312	97.68%	31	2.31%	1,343	100.00%	31	2.31%
10 危険債権	10,098	4,497	44.53%	2,920	28.92%	7,418	73.46%	5,600	55.46%
11 要管理債権	5,526	3,156	57.11%	1,371	24.81%	4,528	81.93%	2,369	42.88%
12 合計	16,968	8,966	52.84%	4,323	25.48%	13,290	78.32%	8,001	47.15%

<自己査定債務者区分毎の引当率の推移>

【商業銀行】

	債務者区分	13/3末	13/9末	14/3末	
				13/3末比 (%ポイント)	13/9末比 (%ポイント)
1	正常先	0.09%	0.09%	0.08%	▲ 0.00
2	要注意先	5.38%	5.33%	5.59%	0.21
3	(非保全部分)	(12.80%)	(12.49%)	(13.12%)	(0.32)
4	其他要注意先	2.80%	2.59%	2.58%	▲ 0.22
5	(非保全部分)	(6.66%)	(6.14%)	(6.21%)	(▲0.44)
6	要管理先	26.26%	25.57%	27.68%	1.41
7	(非保全部分)	(63.40%)	(56.03%)	(55.31%)	(▲8.08)
8	破綻懸念先 (非保全部分)	(50.77%)	(53.01%)	(56.51%)	(5.73)

【信託銀行】

	債務者区分	13/3末	13/9末	14/3末	
				13/3末比 (%ポイント)	13/9末比 (%ポイント)
1	正常先	0.12%	0.11%	0.10%	▲ 0.01
2	要注意先	3.18%	3.40%	3.33%	0.14
3	(非保全部分)	(5.97%)	(10.39%)	(9.22%)	(3.25)
4	其他要注意先	2.60%	2.29%	2.35%	▲ 0.25
5	(非保全部分)	(4.83%)	(7.04%)	(6.47%)	(1.64)
6	要管理先	27.33%	29.33%	27.72%	0.38
7	(非保全部分)	(75.22%)	(83.23%)	(86.10%)	(10.87)
8	破綻懸念先 (非保全部分)	(75.28%)	(62.43%)	(62.09%)	(▲13.19)

(注1) 自己査定債務者区分毎の引当率であるが、対象科目は、金融再生法ベース(貸出金、外国為替、支払承諾見返、貸付有価証券、与信に関わる仮払金、未収利息、保証付私募債)

(注2) 保証会社保証付ローン等、一部対象外資産あり

証券化商品エクスポージャー 1:概要

【連結】



- 開示対象:BTMU(含むUB)、MUTB、MUMSS
- 商品範囲:内部管理ベースの証券化商品(含む満期保有目的の債券)。米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債(別掲)、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品等は含まず
- 14年3月末時点。残高は減損後、評価損控除前。10億円刻みで表示(億円単位で四捨五入)。 $\$1=102.92$ 円にて換算(13年9月末:97.75円)

保有証券化商品の概要(14/3末)

(1) 残高および評価損益

(単位:億円)

	残高		評価損益		評価損益率		内、その他有価証券	
		13/9末比		13/9末比		13/9末比	残高	評価損益
1 証券化商品	29,300	3,190	▲290	▲160	▲1.0%	▲0.5%	9,650	▲110
2 RMBS	240	▲20	40	0	15.8%	2.9%	240	40
3 うちサブプライム	0	0	0	0	-	-	0	0
4 CMBS	3,830	250	▲130	20	▲3.4%	0.9%	1,930	▲50
5 CLO	24,710	3,200	▲210	▲180	▲0.8%	▲0.7%	7,130	▲110
6 その他(カード等)	530	▲230	10	10	2.4%	1.7%	350	10
7 CDO	0	▲20	0	0	-	0.0%	0	0
8 SIV	0	0	0	▲20	-	▲0.0%	0	0

(2) 一次証券化商品比率(単位:億円)

	残高	比率
1 一次証券化商品	29,300	100%
2 二次証券化商品*1	0	-
3 合計	29,300	100%

*1 サブプライムABSを含むCDO及びSIV

(3) 格付別残高分布

(単位:億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
1 証券化商品	23,400	5,170	420	240	60	10	29,300
2 RMBS	20	30	10	130	60	0	240
3 うちサブプライム	0	0	0	0	0	0	0
4 CMBS	1,670	2,160	0	0	0	0	3,830
5 CLO	21,500	2,770	340	110	0	0	24,710
6 その他(カード等)	220	220	70	0	0	10	530
7 CDO	0	0	0	0	0	0	0
8 SIV	0	0	0	0	0	0	0

(4) 地域別残高分布

(単位:億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
1	28,310	880	0	110	29,300
2	210	20	0	0	240
3	0	0	0	0	0
4	3,830	0	0	0	3,830
5	23,850	860	0	0	24,710
6	420	0	0	110	530
7	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0

RMBS(住宅ローン証券化商品)

(1) RMBSの組成年(ヴィンテージ)別残高分布 (単位:億円)

	04年以前	05年	06年	07年以降	合計
1 RMBS	190	20	10	10	240
2 サブプライム	0	0	0	0	0
3 サブプライム以外	190	20	10	10	240

(2) サブプライムRMBSのヴィンテージ別評価損益 (単位:億円)

	05年	06年	07年以降	合計
1 サブプライムRMBS残高	0	0	0	0
2 評価損益	-	-	-	-
3 評価損益率	-	-	-	-

CLO(企業向けローン証券化商品)

(1) 残高・評価損益 (単位:億円)

	残高	評価損益	評価損益率	
				13/9末比
1 CLO	24,710	▲210	▲0.8%	▲0.7%
2 アービトラージ型	24,180	▲130	▲0.5%	▲0.5%
3 バランスシート型他	530	▲80	▲14.8%	▲10.8%

(2) 格付別残高分布

	(単位:億円)						
	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
1	21,500	2,770	340	110	0	0	24,710
2	21,500	2,320	280	100	0	0	24,180
3	0	450	60	10	0	0	530

(注) 企業向けローン証券化商品(CLO)は、評価の精度を高めるため、その大部分を自社における合理的な見積もりに基づく合理的に算定された価格により評価

(3) 地域別残高分布 (単位:億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
1 CLO	23,850	860	0	0	24,710
2 アービトラージ型	23,370	810	0	0	24,180
3 バランスシート型他	480	50	0	0	530

SPE(特別目的事業体)の状況

【ABCP (Asset Backed CP) スポンサー業務】

- 顧客資産の証券化を目的としたABCPの発行に関するスポンサー業務を実施
- ABCPコンデュイット(ABCPを発行する特別目的会社)の14年3月末買取資産残高は4.26兆円(うち海外分は1.73兆円)
- 買取資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていない

レバレッジド・ローンの状況

【証券化組成・販売用レバレッジド・ローン】

- レバレッジド・ローン証券化商品の組成・販売業務を行っておらず、在庫ローンは保有せず

【LBOローン】

(1) LBOローンの残高

(単位: 億円)

	残高	
		13/9末比
1 LBOローン(コミットメント・ベース)*1	3,350	130
2 うちブック残高	2,760	160

(2) 地域別残高分布

(単位: 億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
1	150	1,090	0	2,120	3,350
2	40	800	0	1,920	2,760

*1 一部リファイナンス後の残高を含む

米国GSE等関連の状況

(1) 残高・評価損益

(単位: 億円)

	残高		評価損益		評価損益率	
		13/9末比		13/9末比		13/9末比
1 モーゲージ債*2	28,980	▲2,320	▲450	0	▲1.6%	▲0.1%
2 エージェンシー債*3	200	70	0	0	0.0%	0.0%

*2 ファニーメイ、フレディマック、ジニーメイが組成・保証

*3 上記3機関、フェデラルホームローンバンク等が自ら発行

繰延税金資産

【商業銀行・信託銀行】



繰延税金資産の発生要因別残高

(単位: 億円)

【商業銀行】

	13/3末 (A)	14/3末 (B)	増減 (B) - (A)
1 繰延税金資産合計	6,840	5,876	▲964
2 貸倒引当金	3,586	2,941	▲644
3 有価証券有税償却	1,743	1,292	▲450
4 その他有証評価差額金	478	272	▲206
5 退職給付引当金	940	944	3
6 その他	2,500	2,259	▲241
7 評価性引当額	▲2,408	▲1,833	575
8 繰延税金負債合計	6,793	6,570	▲222
9 その他有証評価差額金	4,615	4,707	91
10 繰延ヘッジ損益	623	241	▲381
11 合併時有価証券時価引継	676	706	30
12 退職給付信託設定益	579	580	0
13 その他	298	334	36
14 繰延税金資産の純額	47	▲693	▲741

【信託銀行】

	13/3末 (A)	14/3末 (B)	増減 (B) - (A)
1 繰延税金資産合計	663	422	▲241
2 貸倒引当金	255	145	▲109
3 退職給付信託運用益	117	145	28
4 有価証券有税償却	293	137	▲155
5 繰延ヘッジ損益	271	102	▲168
6 その他	361	349	▲11
7 評価性引当額	▲634	▲458	176
8 繰延税金負債合計	2,105	2,036	▲68
9 その他有証評価差額金	1,684	1,534	▲149
10 退職給付引当金	313	376	63
11 その他	107	125	17
12 繰延税金資産の純額	▲1,441	▲1,614	▲172

実質業務純益と課税所得

(単位: 億円)

【商業銀行】

	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度
実質業務純益	8,631	10,065	10,228	10,015	8,559
与信関係費用総額(▲は費用)	▲3,378	▲1,661	▲1,253	▲566	170
税引前当期純利益	4,601	6,744	7,395	8,774	9,847
有税増減枠(▲は無税化)	▲37	▲240	▲3,051	▲5,614	▲3,385
課税所得	4,563	6,503	4,343	3,160	6,462

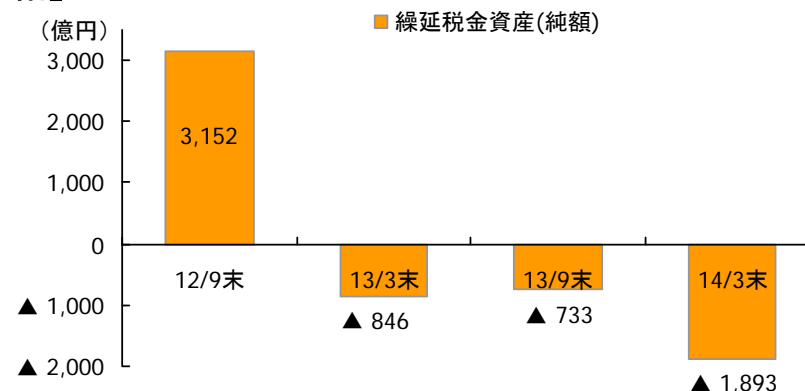
【信託銀行】

	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度
実質業務純益	1,102	1,504	1,481	1,622	1,629
与信関係費用総額(▲は費用)	▲237	▲80	▲92	▲86	180
税引前当期純利益	520	1,019	1,135	1,735	1,844
有税増減枠(▲は無税化)	233	▲801	▲302	▲849	▲946
課税所得	753	217	833	886	898

(注) 商業銀行、信託銀行ともに与信関係費用には償却債権取立益を含めて記載

繰延税金資産(純額)残高

【連結】



(単位: 億円)

1. 退職給付債務残高等		13/3末	14/3末	13/3末比
1	退職給付債務	20,557	20,092	▲ 464
2	年金資産	21,902	24,184	2,281
3	前払年金費用	4,620		
4	退職給付引当金	849		
5	退職給付に係る負債 (A)		516	
6	退職給付に係る資産 (B)		4,608	
7	負債と資産の純額 (B)-(A)		4,091	

2. 退職給付費用		12年度	13年度	12年度比
8	退職給付費用	1,060	580	▲ 479
9	勤務費用	505	542	36
10	利息費用	399	371	▲ 27
11	期待運用収益	▲ 657	▲ 777	▲ 120
12	過去勤務費用の費用処理額	▲ 100	▲ 66	34
13	数理計算上の差異の費用処理額	786	432	▲ 354
14	その他	127	79	▲ 48

バーゼルⅢ自己資本比率

(単位:億円)

	14/3末	完全実施時 算入額
1 普通株式等Tier1	111,530	
2 基礎項目	114,933	
3 株主資本の額	108,198	
4 資本金及び資本剰余金	39,248	
5 利益剰余金	70,331	
6 社外流出予定額(△)	1,364	
7 少数株主持分	3,227	
8 その他包括利益累計額	3,419	13,678
9 調整項目(△)	3,403	
10 無形固定資産	2,680	10,720
11 退職給付に係る資産	590	2,361
12 金融機関出資等(ダブルギアリング)	-	-
13 その他Tier1	11,888	
14 基礎項目	18,010	
15 その他Tier1資本調達(新基準)	-	
16 旧Tier1資本(優先株式・優先出資証券)	13,260	
17 少数株主持分	1,492	
18 (経過措置)為替換算調整勘定	3,257	
19 調整項目(△)	6,122	
20 (経過措置)無形固定資産	6,014	
21 Tier1(普通株式等Tier1+その他Tier1)	123,418	
22 Tier2	30,524	
23 基礎項目	31,832	
24 Tier2資本調達(新基準)	-	
25 旧Tier2資本(劣後債務)	21,199	
26 一般貸倒引当金・適格引当金	2,296	
27 (経過措置)その他有価証券含み益	6,714	
28 (経過措置)土地再評価差額金	1,126	
29 調整項目(△)	1,307	
30 (経過措置)関係会社のれん	1,250	
31 総自己資本(Tier1+Tier2)	153,943	

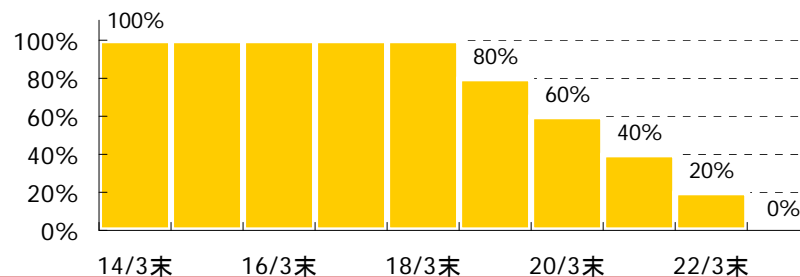
32 信用リスク	880,013	
33 CVAリスク	36,378	
34 中央清算機関(CCP)	3,544	
35 経過措置加算額	5,931	
36 (経過措置)ソフトウェア等	3,455	
37 (経過措置)退職給付に係る資産	2,361	
38 マーケットリスク	23,408	
39 オペレーショナルリスク	60,622	
40 フロア調整額	26,798	
41 リスク・アセット合計額	990,843	
42 普通株式等Tier1比率	11.25%	
43 Tier1比率	12.45%	
44 総自己資本比率	15.53%	
45 普通株式等Tier1比率(完全実施)*1	11.1%	

*1 19年3月末に適用される規制に基づく試算値

モルガン・スタンレー出資の特例扱い

- ダブルギアリングの対象除外金額(14年3月末で約1.2兆円)は、19年3月末より20%ずつ縮小
- 当該出資が全てダブルギアリングの対象となった場合、普通株式等Tier1比率(完全実施ベース)は0.7%程度低下

【モルガン・スタンレー出資の段階縮減】



参考情報

業種別貸出状況

【2行合算】



(単位:億円)

<銀行勘定・信託勘定合算>

	13/3末		14/3末		増減	
	残高	比率	残高	比率	残高	比率
1 国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	667,901	100.0%	689,383	100.0%	21,482	—
2 製造業	95,780	14.3%	95,921	13.9%	140	▲0.4%
3 農業、林業、漁業、鉱業、採石業、	1,322	0.2%	1,565	0.2%	242	0.0%
4 砂利採取業						
5 建設業	9,003	1.3%	8,367	1.2%	▲636	▲0.1%
6 電機・ガス・熱供給・水道業	15,798	2.4%	16,975	2.5%	1,176	0.1%
7 情報通信業	11,275	1.7%	12,586	1.8%	1,311	0.1%
8 運輸業、郵便業	23,466	3.5%	22,386	3.2%	▲1,080	▲0.3%
9 卸売業、小売業	65,311	9.8%	66,924	9.7%	1,613	▲0.1%
10 金融業、保険業	74,416	11.1%	80,540	11.7%	6,124	0.5%
11 不動産業	91,299	13.7%	89,038	12.9%	▲2,260	▲0.8%
12 物品賃貸業	15,580	2.3%	15,464	2.2%	▲116	▲0.1%
13 各種サービス業	26,959	4.0%	26,877	3.9%	▲82	▲0.1%
14 地方公共団体	8,806	1.3%	7,932	1.2%	▲873	▲0.2%
15 その他	228,879	34.3%	244,803	35.5%	15,923	1.2%

国・地域別与信残高 1

【商銀連結 除くBAY】



(単位:10億US\$)

		貸出金					貸出金			
		14/3末(a)	短期	中長期	日系	非日系	金融機関	13/9末(b)	(a) - (b)	増減率
1	タイ	8.4	2.5	5.9	4.8	3.6	0.0	7.7	0.7	9.0%
2			30.3%	69.7%	56.6%	43.2%	0.2%			
3	インドネシア	7.3	3.0	4.4	3.3	3.9	0.1	6.5	0.8	12.3%
4			40.4%	59.6%	45.1%	53.1%	1.9%			
5	韓国	4.6	1.7	2.9	1.1	2.9	0.5	4.2	0.4	8.6%
6			36.3%	63.7%	24.3%	64.3%	11.4%			
7	マレーシア	5.0	0.9	4.2	1.1	3.8	0.2	4.9	0.2	3.3%
8			17.0%	83.0%	21.0%	75.1%	4.0%			
9	フィリピン	1.6	0.4	1.1	0.4	1.1	0.0	1.4	0.2	13.6%
10			27.7%	72.3%	28.2%	71.8%	0.0%			
11	シンガポール	10.6	3.8	6.9	2.6	7.9	0.1	9.2	1.4	15.2%
12			35.4%	64.6%	24.7%	74.7%	0.7%			
13	香港	16.7	3.9	12.8	2.3	14.1	0.2	15.0	1.7	11.1%
14			23.4%	76.6%	14.0%	84.8%	1.1%			
15	台湾	2.6	1.5	1.1	0.4	2.2	0.0	2.6	0.0	0.8%
16			58.6%	41.4%	15.2%	84.8%	0.0%			
17	中国	13.6	8.5	5.0	7.9	4.7	0.9	12.7	0.9	6.9%
18			62.9%	37.1%	58.5%	34.8%	6.6%			
19	インド	8.1	2.4	5.7	0.7	6.7	0.7	7.0	1.1	15.3%
20			29.9%	70.1%	9.1%	82.4%	8.5%			
21	オーストラリア	13.4	1.6	11.8	5.9	7.5	0.0	13.1	0.2	1.8%
22			11.6%	88.4%	43.8%	56.1%	0.1%			
23	(アジア11カ国合計)	91.9	30.2	61.7	30.6	58.6	2.7	84.4	7.5	8.9%
24			32.8%	67.2%	33.2%	63.8%	3.0%			
25	アルゼンチン	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	237.7%
26			93.9%	6.1%	95.7%	4.3%	0.0%			
27	ブラジル	4.6	0.3	4.3	0.3	3.9	0.4	4.2	0.4	9.2%
28			6.6%	93.4%	5.4%	85.4%	9.2%			
29	メキシコ	2.3	0.5	1.8	0.9	1.4	0.0	2.4	▲ 0.1	▲ 4.2%
30			21.7%	78.3%	37.9%	59.9%	2.2%			
31	(中南米3カ国合計)	7.0	0.9	6.1	1.2	5.3	0.5	6.6	0.4	5.5%
32			12.8%	87.2%	17.4%	75.8%	6.8%			
33	ロシア	6.0	0.6	5.3	0.5	4.4	1.0	7.1	▲ 1.2	▲ 16.6%
34			10.4%	89.6%	9.0%	73.9%	17.2%			
35	トルコ	1.9	0.7	1.2	0.4	0.8	0.6	1.4	0.4	29.9%
36			36.3%	63.7%	23.0%	42.6%	34.4%			

(注)連結ベース(含む海外現地法人)の貸出金のみを計数を借入人の国籍ベースで分けた内部管理上の計数(含む現地通貨建現地貸・被保証・被担保債権)

国・地域別与信残高 2

【信託連結】



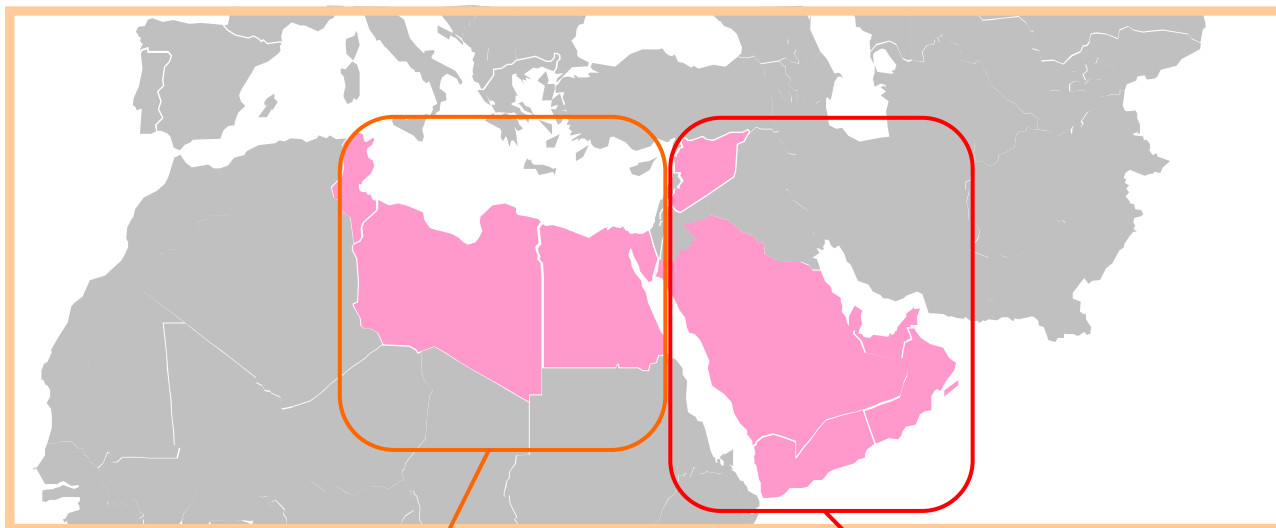
(単位:10億US\$)

		貸出金					貸出金			
		14/3末(a)	短期	中長期	日系	非日系	金融機関	13/9末(b)	(a) - (b)	増減率
1	タイ	1.0	0.2	0.8	1.0	-	-	0.8	0.1	12.4%
2			18.7%	81.3%	100.0%	0.0%	0.0%			
3	インドネシア	0.5	0.3	0.2	0.5	0.0	-	0.4	0.1	20.2%
4			53.8%	46.2%	100.0%	0.0%	0.0%			
5	韓国	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
7	マレーシア	0.1	0.0	0.0	0.1	-	-	0.0	0.0	23.9%
8			75.4%	24.6%	100.0%	0.0%	0.0%			
9	フィリピン	0.0	-	0.0	0.0	-	-	0.1	▲ 0.0	▲ 4.6%
10			0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
11	シンガポール	1.0	0.3	0.7	1.0	-	-	1.1	▲ 0.1	▲ 7.9%
12			33.1%	66.9%	100.0%	0.0%	0.0%			
13	香港	0.5	0.3	0.3	0.5	-	-	0.5	0.0	1.8%
14			51.4%	48.6%	100.0%	0.0%	0.0%			
15	台湾	0.0	0.0	-	0.0	-	-	0.0	▲ 0.0	▲ 5.0%
16			100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
17	中国	0.0	0.0	-	0.0	-	-	0.0	0.0	27.7%
18			100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
19	インド	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	▲ 0.0	▲ 33.8%
20			18.5%	81.5%	100.0%	0.0%	0.0%			
21	オーストラリア	1.0	0.3	0.7	0.4	-	0.6	0.9	0.1	12.5%
22			32.2%	67.8%	41.4%	0.0%	58.6%			
23	(アジア11カ国合計)	4.1	1.4	2.7	3.5	0.0	0.6	3.9	0.2	5.9%
24			34.8%	65.2%	85.7%	0.0%	14.3%			
25	アルゼンチン	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	▲ 0.0	▲ 5.1%
26			100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%			
27	ブラジル	-	-	-	-	-	-	0.0	▲ 0.0	▲ 100.0%
28			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
29	メキシコ	0.0	-	0.0	0.0	-	-	-	0.0	-
30			0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
31	(中南米3カ国合計)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	1,454.4%
32			0.3%	99.7%	99.7%	0.3%	0.0%			
33	ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
35	トルコ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

(注)連結ベース(含む海外現地法人)の貸出金のみの計数を借入人の国籍ベースで分けた内部管理上の計数(含む現地通貨建現地貸・被保証・被担保債権)

北アフリカ・中東への貸出残高

【2行合算】










【貸出残高】

(単位:10億US\$)

	13/9末	14/3末
 エジプト	0.2	0.2
 チュニジア	0.0	0.0
 リビア	0.0	0.0

【貸出残高】

(単位:10億US\$)

	13/9末	14/3末
 カタール	3.6	2.4
 サウジアラビア	3.1	3.2
 UAE	3.0	3.6
 オマーン	0.5	0.6
 バハレーン	0.2	0.2
 シリア	0.0	0.0
 イエメン	0.0	0.0

(注) 単体合算の貸出金のみの計数を借入人の国籍ベースで分けた内部管理上の計数(含む現地通貨建現地貸・被保証・被担保債権)



エクスポージャー残高(商銀連結)

(単位:10億US\$)

	13/9末	14/3末
 スペイン	約4.7	約4.3
 イタリア	約5.5	約5.6
 アイルランド	約0.1	約0.1
 ポルトガル	約0.4	約0.4
 ギリシャ	約0.0	約0.0
合計	約10.7	約10.5

保有国債残高(MUFG)

(単位:10億US\$)

	13/9末	14/3末
 スペイン	約0.1	約0.1
 イタリア	約1.4	約1.3
 アイルランド	約0.0	-
 ポルトガル	約0.0	約0.0
 ギリシャ	-	-
合計	約1.6	約1.3

エクスポージャーは限定的

● エクスポージャー残高

- ソブリン向けはゼロ
- 9割以上は一般事業法人向け与信およびストラクチャードファイナンス
- スペイン、イタリア向けエクスポージャーは電力・ガス・通信等のインフラ業種が中心
- 金融機関向け与信は限定的
- CDSヘッジ勘案後のエクスポージャー残高は約101億ドル

● 保有国債残高

- ギリシャ、アイルランドの国債保有はなし
- イタリア国債の大半は満期保有目的であり、約0.5年で償還

優先出資証券

(14/3末現在) 【連結】



発行日	2006年3月17日	2006年3月17日	2007年1月19日	2007年1月19日
発行体	MUFG Capital Finance 1 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 2 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 4 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 5 Limited (ケイマン)
発行額	23億米ドル	7.5億ユーロ	5億ユーロ	5.5億英ポンド
期限	永久 (ただし、2016年7月以降 コール可能)	永久 (ただし、2016年7月以降 コール可能)	永久 (ただし、2017年1月以降 コール可能)	永久 (ただし、2017年1月以降 コール可能)
ステップアップ	有	有	有	有
配当	非累積型・固定／変動配当 2016年7月まで 固定6.346% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2016年7月まで 固定4.85% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2017年1月まで 固定5.271% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2017年1月まで 固定6.299% 以降変動金利

発行日	2007年12月13日	2008年9月2日	2009年3月19日	2009年7月29日
発行体	MUFG Capital Finance 6 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 7 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 8 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 9 Limited (ケイマン)
発行額	1,500億円	2,220億円	シリーズ A: 900億円 B: 74億円	シリーズ A: 1,300億円 B: 1,100億円 C: 1,300億円
期限	永久 (ただし、2018年1月以降 コール可能)	永久 (ただし、2019年1月以降 コール可能)	永久 (ただし、シリーズAは2019年7月 以降、シリーズBは2014年7月以降 コール可能)	永久 (ただし、シリーズA・Bは2020年1月 以降、シリーズCは2015年1月以降 コール可能)
ステップアップ	無	有	無	A・C: 無、B: 有
配当	非累積型・固定／変動配当 2018年1月まで 固定3.52% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2019年1月まで 固定3.60% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 シリーズA: 2019年7月まで 固定4.88% シリーズB: 2014年7月まで 固定4.55% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 シリーズA: 2020年1月まで 固定4.52% シリーズB: 2020年1月まで 固定4.02% シリーズC: 2015年1月まで 固定4.02% 以降変動金利

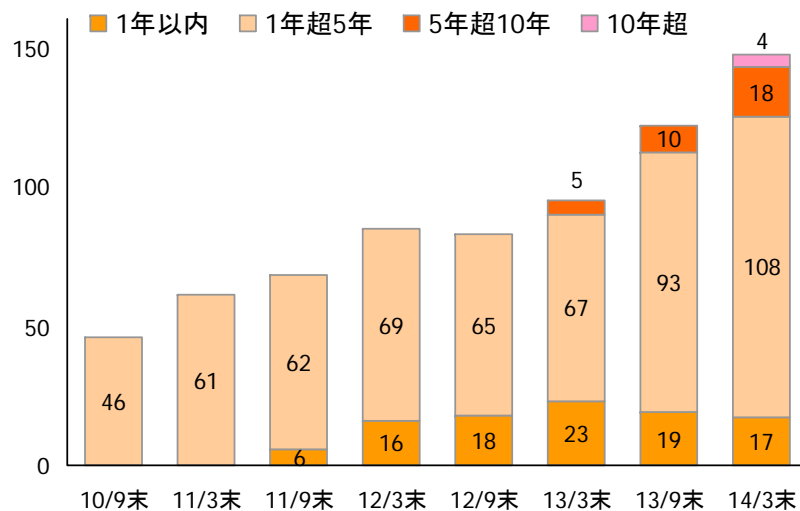
外貨建普通社債発行（14年2月以降）

(14年3月末)

銘柄名	年限	金額	クーポン	条件決定日	発行日	償還日	備考
三菱東京UFJ銀行 2017年3月10日満期米ドル建社債	3年	850百万米ドル	3ヶ月米ドル LIBOR+0.41%	2014年3月4日	2014年3月10日	2017年3月10日	グローバル発行 変動金利債
三菱東京UFJ銀行 2017年3月10日満期米ドル建社債	3年	1,000百万米ドル	1.200%	2014年3月4日	2014年3月10日	2017年3月10日	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2019年3月10日満期米ドル建社債	5年	1,000百万米ドル	2.300%	2014年3月4日	2014年3月10日	2019年3月10日	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2024年3月10日満期米ドル建社債	10年	750百万米ドル	3.750%	2014年3月4日	2014年3月10日	2024年3月10日	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2044年3月10日満期米ドル建社債	30年	400百万米ドル	4.700%	2014年3月4日	2014年3月10日	2044年3月10日	グローバル発行

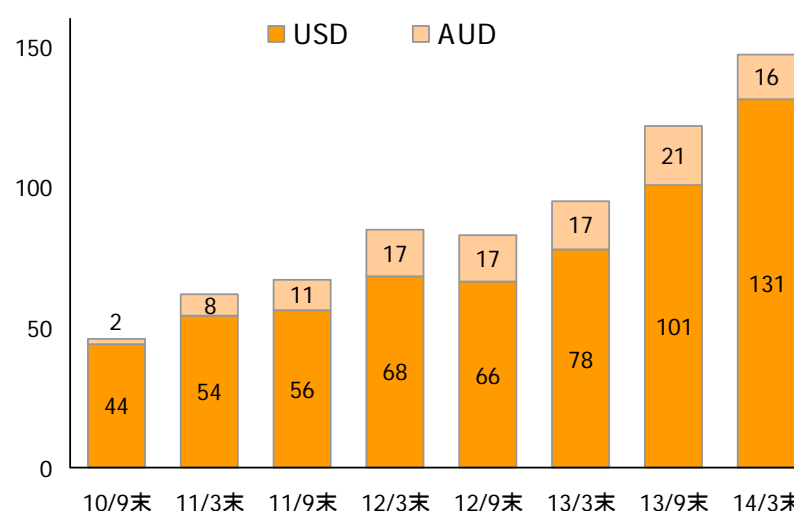
期間別残高推移

(単位:10億US\$)



通貨別残高推移

(単位:10億US\$)



主要な子会社・関連会社

(14/3末現在)



主要な連結子会社

名称	資本金 (百万円)	議決権 ^{*1} の 所有割合 (%)	名称	資本金 (百万円)	議決権 ^{*1} の 所有割合 (%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,711,958	100.00 (-)	UnionBanCal Corporation	14,031 (136,330千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJ信託銀行株式会社	324,279	100.00 (-)	PT U Finance Indonesia	1,483 (163,000百万 インドネシアルピア)	85.00 (85.00)
三菱UFJニコス株式会社	109,312	84.98 (-)	PT. BTMU-BRI Finance	500 (55,000百万 インドネシアルピア)	55.00 (55.00)
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社	75,518	100.00 (-)	BTMU Capital Corporation	2 (29千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	8,000	100.00 (100.00)	BTMU Leasing & Finance, Inc.	0 (0千米ドル)	100.00 (100.00)
カブドットコム証券株式会社	7,196	56.10 (56.10)	BTMU Capital Leasing & Finance, Inc.	0 (1千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJファクター株式会社	2,080	100.00 (100.00)	Mitsubishi UFJ Trust International Limited	6,851 (40,000千英ポンド)	100.00 (100.00)
エム・ユー投資顧問株式会社	2,526	100.00 (100.00)	Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.	3,820 (37,117千米ドル)	100.00 (100.00)
エム・ユー・フロンティア債権回収株式会社	1,500	96.47 (96.47)	Mitsubishi UFJ Asset Management (UK) Ltd.	342 (2,000千ポンド)	100.00 (100.00)
三菱UFJ投信株式会社	2,000	100.00 (74.99)	Mitsubishi UFJ Trust & Banking Corporation (U.S.A.)	1,029 (10,000千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	40,500	60.00 (60.00)	Mitsubishi UFJ Securities International plc	130,300 (760,611千英ポンド)	100.00 (100.00)
国際投信投資顧問株式会社	2,680	67.07 (67.07)	Mitsubishi UFJ Securities (HK) Holdings, Limited	8,532 (82,900千米ドル)	100.00 (100.00)
アコム株式会社	63,832	40.19 (2.61)	Mitsubishi UFJ Wealth Management Bank (Switzerland), Ltd.	7,549 (65,000千スイスフラン)	100.00 (100.00)
三菱UFJキャピタル株式会社	2,950	41.21 (41.21)	Mitsubishi UFJ Securities (USA), Inc.	7,101 (69,000千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	2,060	64.81 (64.81)	Bank of Ayudhya Public Company Limited	192,550 (60,741百万 タイバーツ)	72.00 (72.00)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	10,000	46.50 (46.50)	Mitsubishi UFJ Fund Services Holdings Limited	4,473 (43,468千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJ不動産販売株式会社	300	100.00 (100.00)			

主要な持分法適用関連会社

名称	資本金 (百万円)	議決権 ^{*1} の 所有割合 (%)
三菱UFJリース株式会社	33,196	23.39 (9.85)
三菱総研DCS株式会社	6,059	20.00 (-)
株式会社じぶん銀行	35,000	50.00 (50.00)
株式会社中京銀行	31,844	39.79 (39.79)
株式会社ジャックス	16,138	22.52 (22.52)
東銀リース株式会社	5,050	22.57 (22.57)
株式会社ジャルカード	360	49.37 (49.37)
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	62,149	49.00 (49.00)
丸の内キャピタル株式会社	500	50.00 (50.00)
Morgan Stanley	333,533 (3,240,702 千米ドル)	21.91 (-)
Dah Sing Financial Holdings Limited	7,869 (593,053千 香港ドル)	15.18 (15.18)
Aberdeen Asset Management PLC	20,540 (119,919 千英ポンド)	18.70 (18.70)
AMP Capital Holdings Limited	4,763 (50,016千豪ドル)	15.00 (15.00)
Vietnam Joint Stock Commercial Bank for Industry and Trade	182,446 (37,234,045百万 ベトナムドン)	19.72 (19.72)

*1 「議決権の所有割合」欄の()内は子会社による間接所有の割合

モルガン・スタンレーへの出資

(14/3末現在)



保有株式

<①普通株式>

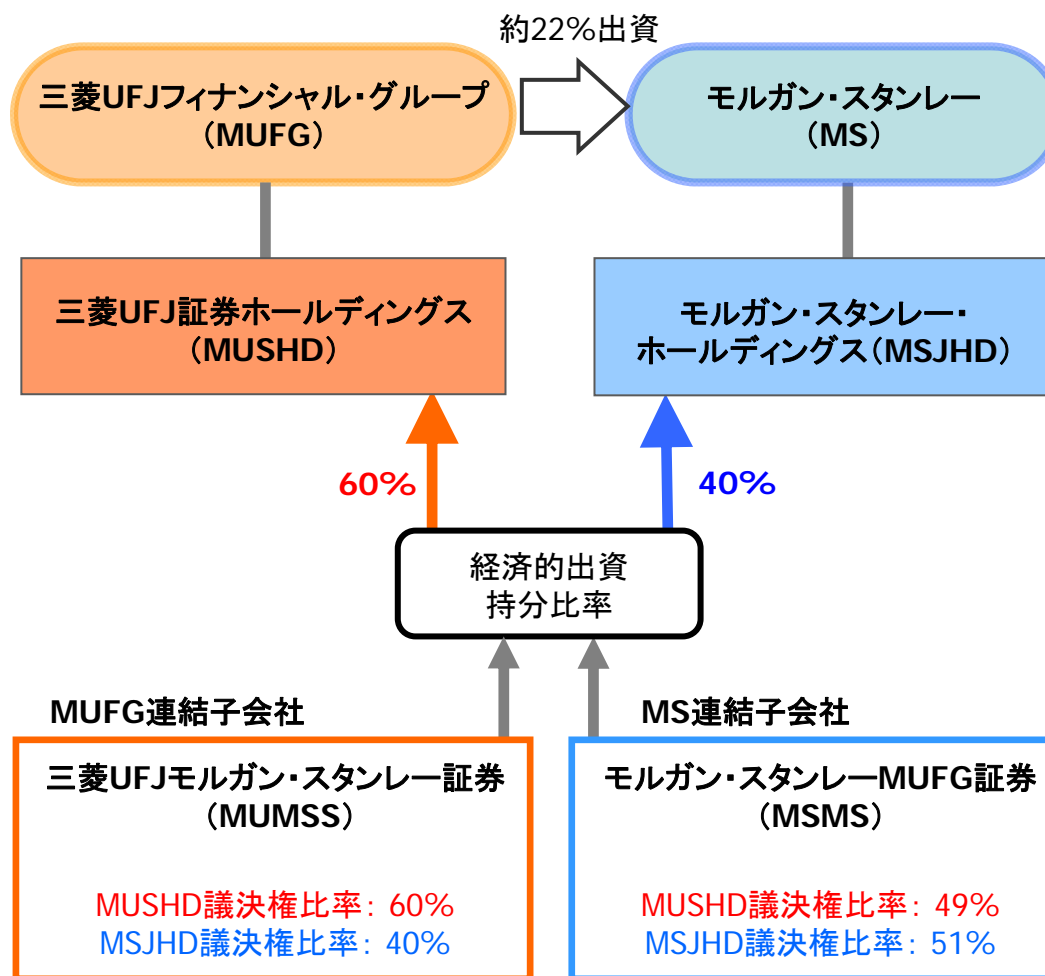
項目	内容
普通株総数	432,017,152株
総額	9,049百万米ドル
配当	0.10ドル/四半期

<②償還型永久優先株式>

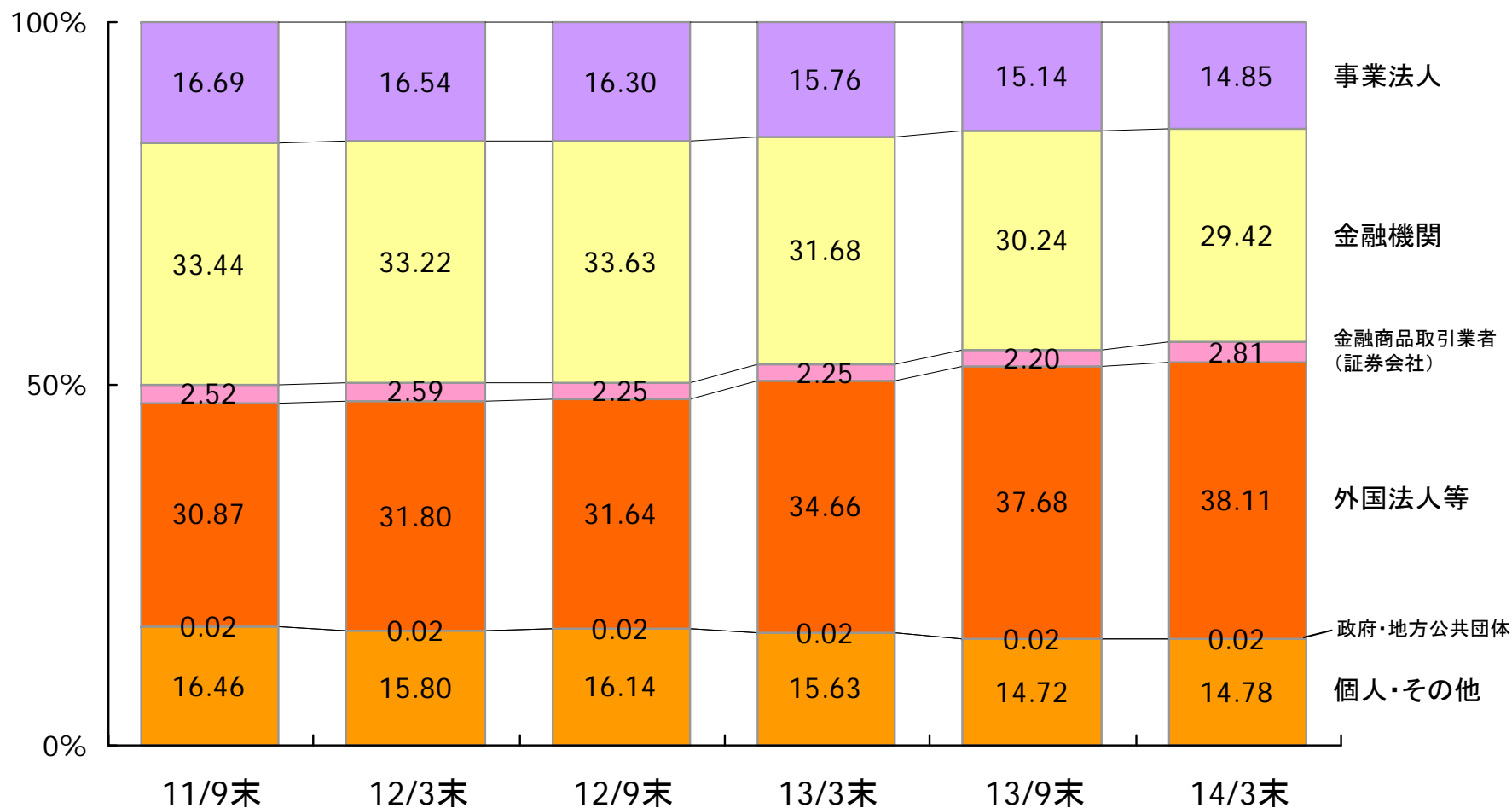
項目	内容
名称	C種非累積永久優先無議決権株式 (「C種優先株式」)
優先株総数(注)	519,882株
総額(注)	519.882百万米ドル
配当	年間利回り10%。非累積型 支払日:毎年1月15日、4月15日、7月15日、 10月15日
発行日	2008年10月13日
期間	永久
任意償還	発行日より3年経過後以降、額面の110%で 償還する権利を発行体が有する
優先順位	配当及び残余財産請求権について、普通株 式に優先し、発行体の他の優先株式と少なく とも同順位
議決権	なし

(注)当初償還型優先株総数:1,160,791株、当初総額:1,160.791百万米ドル

日本における証券会社の出資関係



株主構成



(注)本表は単元株(100株)以上の普通株式のみを対象。但し、自己株式(以下)を除いて計算

11/9末: 94,600株
 12/3末:108,900株
 12/9末:121,500株
 13/3末:142,700株
 13/9末:173,600株
 14/3末:212,200株

<国内リテール店舗>	銀行	信託	証券	合計
店舗数 ^{*1}	764	64	62	890
来店型店舗	663	64	62	789
本・支店	621	59	62	742
出張所・営業所	42	5	0	47
バーチャル店舗等	101	0	0	101

<MUFGプラザ・PBO>

MUFGプラザ	28
プライベート・バンキング・オフィス (PBO)	28

<ATM設置台数>

ATM設置台数	83,697
店舗内ATM設置台数	4,794
店舗外ATM設置台数	3,720
コンビニエンスストアATM設置台数 ^{*2}	75,183

*1 金融庁届出ベース(本・支店・出張所・銀行代理業者・法人営業所)

*2 銀行と信託の単純合算(重複は32,514台)

<法人拠点>	銀行	信託	証券	合計
拠点数 ^{*3}	268	9	38	315
営業部	6	4	4	14
支店	0	5	34	39
支社	238	0	0	238
法人営業支社	14	0	0	14
法人営業所	6	0	0	6
法人営業オフィス	4	0	0	4

<海外店舗>	銀行	信託	証券	合計
店舗数	109	10	7	126
支店	32	5	0	37
現地法人 ^{*4}	34	4	6	44
出張所	34	0	0	34
駐在員事務所	9	1	1	11
Union Bank 店舗数	-	-	-	413
BAY 店舗数	-	-	-	615

*3 除く公務拠点

*4 商銀現法は除くUNBC、BAY。証券は香港持株現法を1箇所として計上

他グループ比較

(14/3末現在)

